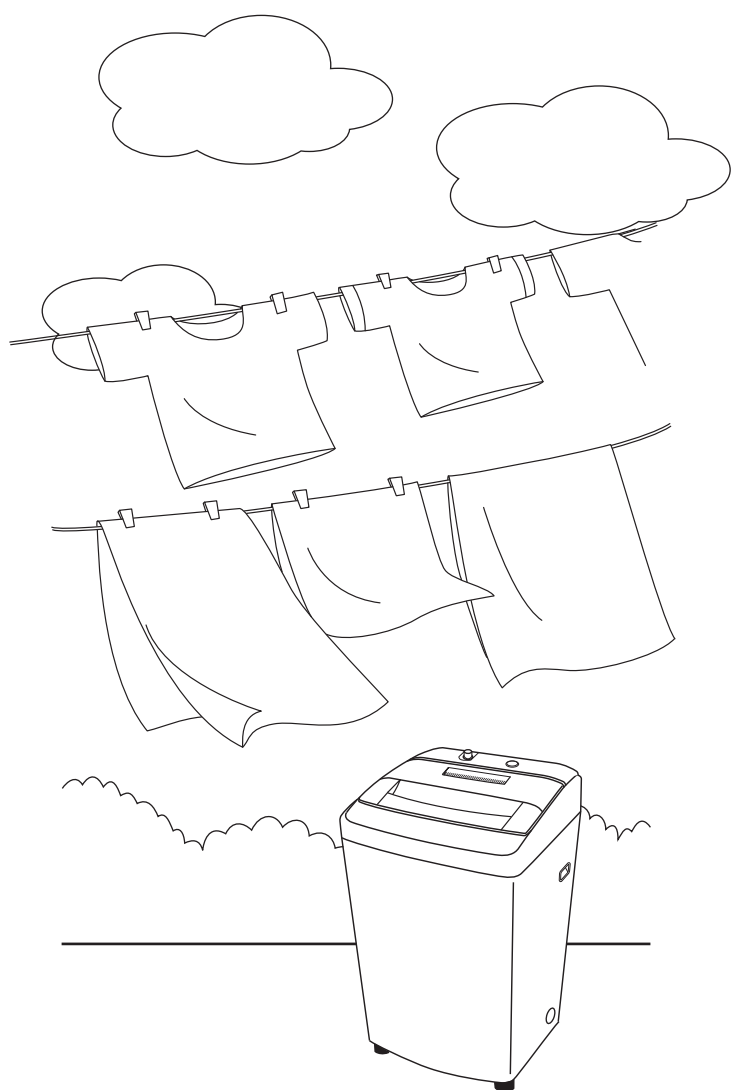
取扱説明書

AQUA

全自動電気洗濯機 家庭用

品番 AQW-P70C
AQW-S70C

このたびは、全自動電気洗濯機をお買い上げいただき、
まことにありがとうございました。
この取扱説明書をよくお読みになり、正しくご使用ください。
保証書は必ず記入事項を確かめて、販売店からお受け取りのうえ、取扱説明書とともに大切に保管してください。

上手に使って上手に節電

もくじ

ご愛用者登録のお願い

下記のURLより愛用者登録とアンケートのご記入をお願い致します。

http://aqua-has.com/support/reg/

安全上のご注意　（必ずお守りください）

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■誤った使いかたをしたときに生じる危害や損害の程度を次の表示で区分し、説明しています。

死亡や重傷を負うことが想定される内容です。

傷害や物的損害の発生が想定される内容です。

■お守りいただく内容を次の表示で区分し、説明しています。

	してはいけない「禁止」内容です。
	必ず実行していただく「強制」内容です。

※お読みになった後は、お使いになるかたがいつでも見られるところに必ず保管してください。

洗濯・脱水槽

- **幼児には洗濯・脱水槽をのぞかせない本体の近くに台などを置かない**
  （洗濯・脱水槽内に落ちる、けがの原因）
- **回転中の洗濯・脱水槽内に手などを入れない**
  完全に止まるまでは、絶対に触らないでください。
  （けがの原因）

  特にお子さまにはご注意ください。
- **引火物を洗濯・脱水槽に入れない**
  灯油、ガソリン、ベンジン、シンナー、アルコールやそれらの付着した洗濯物を入れたり、近付けたりしないでください。
  （爆発・火災の原因）

本　体

- **操作部付近に磁石など磁気を帯びたものを近付けない**
  （上ぶたが開いた状態でも洗濯・脱水槽が回転する恐れ）

- **動かない・煙が出た・変な臭いや音がするなどの異常を感じたら、電源プラグをコンセントから抜き、すぐ販売店に点検・修理を依頼する**
  （感電・漏電・ショートによる火災の原因）
- **排水ホースの付け換え時には、必ず手袋をする**
  （けがの原因）

⚠注　　意

据え付け

- **直射日光のあたる場所には置かない**
  （プラスチック部品の色や形が変わる原因）
- **冬期に凍結の恐れのある場所には置かない** ➡P24
- **上にのぼったり、物を置かない**
  （けがや感電の原因）
- **さび・砂鉄の含まれる水は使わない**
  （井戸水・さびた給水管などの使用は水もれ・故障の原因）

電源コード

- **電源プラグをコンセントから抜くときは、必ず先端の電源プラグを持って引き抜く**
  （感電・ショートして発火する原因）
- **長期間使わないときは必ず、電源プラグをコンセントから抜く**
  （絶縁劣化による感電・漏電火災の原因）

運転中

- **運転中、本体の下に手足を入れない**
  （けがの原因）
- **50℃以上のお湯は使わない**
  （感電・漏電の原因）

風呂水を使うとき

※AQW-S70Cに風呂水吸水の機能はありません。

- **風呂水を使うときは、本体が水位面より低い場所では使用しない**
  （サイフォン現象で、水が出っ放しになる原因）
- **浄化フィルターを浴槽に入れたまま風呂水吸水つぎ手をはずさない**
  （サイフォン現象で、水が出続け床を濡らす原因）

確認すること

- **運転前は水栓を開き、水もれがないか確認する** ➡P33
  （水もれの原因）
- **運転終了後は、必ず水栓を閉じる**
  （水もれの原因）

AQW-S70Cをお買い上げのお客さまへ		
AQW- P70Cとは風呂水吸水機能　有り/なしが異なりますが、基本的な使いかたは同じです。説明イラストは、AQW-P70Cを使っています。	P70C	S70C
風呂水吸水機能	○	×

警　告

電源プラグ・コード

- **コードや電源プラグが傷んでいるときや、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない**
  （感電・ショート・発火の原因）
- **傷付け・加工・破損・無理な曲げ・たばねる・引っ張る・ねじる・重いものをのせる・はさみ込むなどしない**
  （破損して、火災・感電の原因）
- **ぬれた手で抜き差ししない**
  （感電の原因）
- **延長コードは使用しない**
  （火災・感電の原因）
- **テーブルタップによるタコ足配線はしない**
  （火災・感電の原因）

- **定格15A以上・交流100Vのコンセントを単独で使う電源プラグは根元まで確実に差し込む**
  （火災・感電の原因）
- **定期的に電源プラグのほこりなどをよく拭き取る**
  （ほこりがたまると湿気などで絶縁不良になり火災の原因）
- **お手入れの際は、電源プラグをコンセントから抜く**
  （感電・けがをする原因）

- **アースを取り付ける**
  （故障や漏電のときに感電する原因）
  必ず電気工事店や販売店に依頼してください。
  工事費は本体価格には含まれません。

上ぶた

- **ロックしている上ぶたを無理に開けない**
  （上ぶた・ロック機構の破損、けがの原因）
- **上ぶたの折れ曲がり近くに手を置いたまま、上ぶたを開閉しない**
  （手や指をはさみ、けがの原因）

その他

- **お手入れなどで水をかけたり、浴室や風雨にさらされる場所に置かない**
  （感電・火災・故障の原因）
- **風呂水吸水ホースで灯油・ガソリンなど水以外のものを吸い込まない**
  （爆発・火災の原因）
  ※AQW-S70Cに風呂水吸水ホースは付属されていません。
- **絶対に分解・修理・改造はしない**
  （火災・感電・けが・水もれの原因）
  修理はお買い上げの販売店、または当社 修理相談窓口 にお問い合わせください。
  こんな表示がでたとき➡P38
  修理相談窓口 ➡P40
- **火気を近付けない**
  ローソク、タバコ、蚊取り線香など
  （火災・変形の原因）
- **ライター・火気のあるものをポケットなどに入れて一緒に洗濯しない**
  （火災・変形の原因）

洗濯物

- **防水性のマット・シートや衣類、足拭きマットなどの固くて厚いもの、水を通しにくい繊維製品は、洗い・すすぎ・脱水・風乾燥をしない**
  （洗濯物の飛び出し、異常振動によるけが、本体・かべ・床などの破損、衣類の損傷、水もれ被害などの原因）

足拭きマットなど固くて厚いもの、寝袋、オムツカバー、サウナスーツ、ウエットスーツ、雨ガッパ、カーペット、スキーウェア、ウインドブレーカー、自転車・バイク・自動車のカバー、防水シートなど
その他、防水性の水を通しにくいもの

■防水性衣類の確認方法
衣類に口を当て、息を吹き付けて息が通らない場合は、防水性衣類です。

脱水のご注意

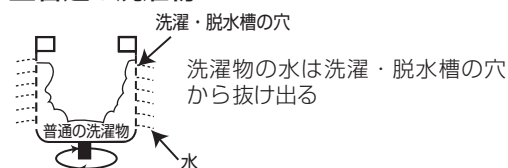
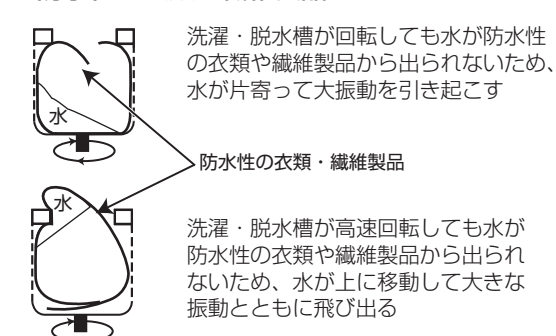
■普通の洗濯物

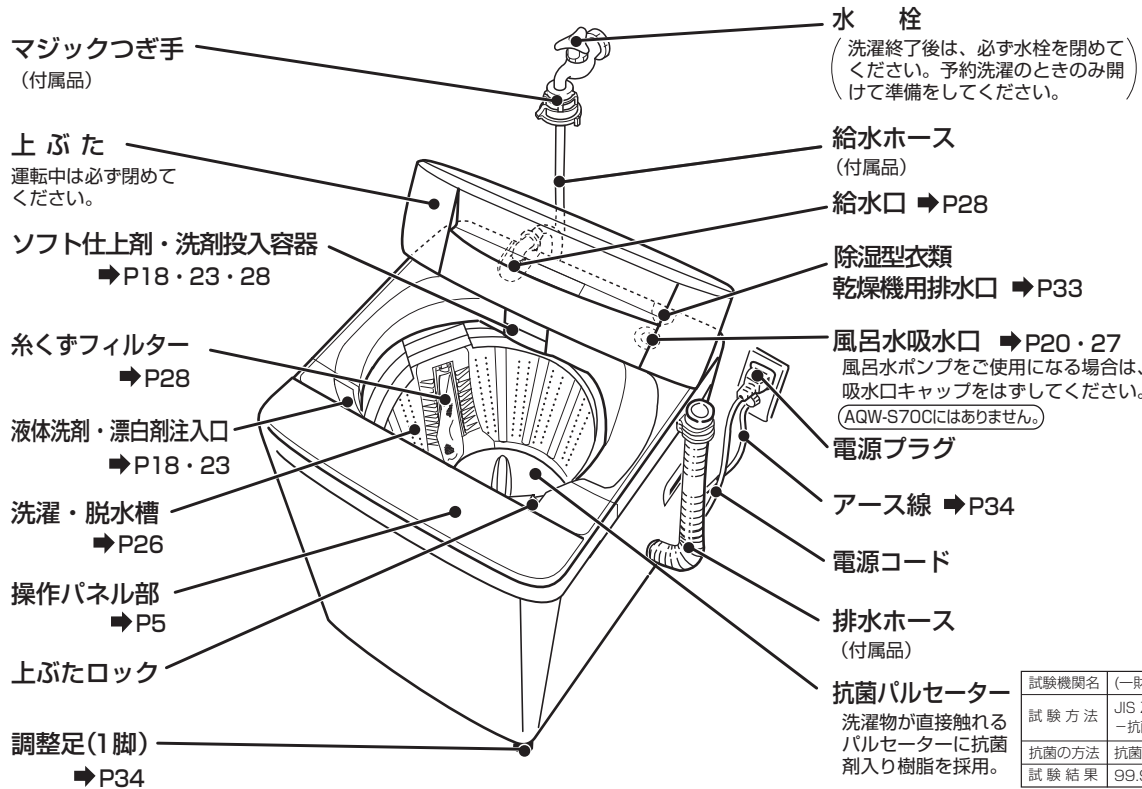
洗濯物の水は洗濯・脱水槽の穴から抜け出る

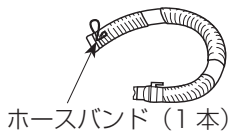
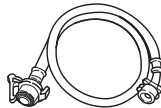
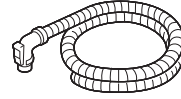
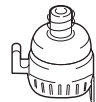
■防水性の衣類・繊維製品

洗濯・脱水槽が回転しても水が防水性の衣類や繊維製品から出られないため、水が片寄って大振動を引き起こす

防水性の衣類・繊維製品

洗濯・脱水槽が高速回転しても水が防水性の衣類や繊維製品から出られないため、水が上に移動して大きな振動とともに飛び出る

お願い
- 雷が発生したときは、早めに電源プラグをコンセントから抜いてください。落雷により故障することがあります。
- すすぎ・脱水中にふたがロックされない場合、脱水中にロックを解除しても洗濯・脱水槽が回転している場合、「E46」を表示した場合は、直ちに使用を中止し、修理を依頼してください。

各部のなまえ / 付属品

試験機関名	(一財)日本食品分析センター
試験方法	JIS Z 2801（抗菌加工製品－抗菌性試験方法・抗菌効果）
抗菌の方法	抗菌剤を樹脂に練り込み
試験結果	99.9%以上の抗菌効果

■付属品

ふたロックと解除方法

「すすぎ」「脱水」「風乾燥」「チャイルドロック設定」時は、上ぶたがロックされます。

「チャイルドロック」設定・解除方法
➡P25

● ふたロック

- **点灯中**
  上ぶたはロックされ開きません。
- **点滅中**
  ロック動作開始～完了までの間、または解除中です。
- **消灯中**
  上ぶたを開けることができます。

ふたロック中に 上ぶたを開けたいとき

スタート一時停止 を押す ▶ 「ピピッ」と鳴り、● ふたロック が消灯後、開けてください。

電源が入っていないとき

電源を「入」にして、● ふたロック が消灯後、開けてください。

- 運転中に電源を切ったり、停電したときは、ロックされたままになります。

UL を表示したとき

チャイルドロックが設定されています。

- 設定を解除してください。
➡P25

お知らせ

上ぶたロック中に電源を「切」にしたときや電源を「入」にしたときに上ぶたがロック状態の場合は、[ ] が点滅します。

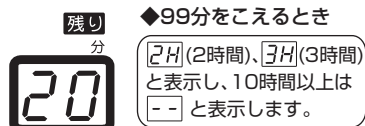
➡ ふたロックが解除するまで何も受け付けません。

操作パネル部のはたらき

行程設定・残時間・予約時間などを表示します。

残時間表示

（例）残り20分の場合

◆99分をこえるとき
2H(2時間)、3H(3時間)と表示し、10時間以上は - - と表示します。

予約時間

（例）6時間後に予約運転を終了させる場合

水量表示

（例）48Lの場合

運転中は 水量 を押すと設定水量が確認できます。

注水すすぎ時

異常発生時

（例）給水しない場合

➡P38

布量検知中

- -

ふたロック解除中

洗濯・脱水槽回転中に電源を切った場合に点滅

電源 切/入

- 電源の「入」「切」に使います。
- **オートオフ機能**
  - 運転が終了すると、約5秒後に「切」になります。凍結防止(残水排水)設定をしているときは、10分後に「切」になります。➡P24
  - スタートせずに放置していると10分後に自動的に「切」になります。
- 電源「入」にすると記憶しているコース内容が点灯します。

進行表示

- 進行中の行程を点滅、残りの行程を点灯でお知らせします。但し、予約待機中は「予約」のみ点灯します。

スタート／一時停止

- スタートするときに押します。
- 運転中に押すと、一時停止します。再び押すと運転を再開し、残りの行程を行います。
- 終了ブザーを鳴らないようにするとき ➡P24

洗剤の目安
55L
48L
41L
30L
15L

風乾燥
化繊3.0kgまで

予約
洗い
すすぎ
脱水

L 残り 分

注水すすぎ

設定 選ぶ
お好み設定

水量
おまかせ無段水位

COUNTDOWN DISPLAY

スタート
一時停止

洗い
すすぎ1

風呂水

ドライ
毛布
槽洗浄

標準

コース 自分流 すすぎ1回

ふたロック

電源 切/入
オートオフ

AQW-S70Cに風呂水ボタンはありません。

□は粉末合成洗剤(水30Lに対し20g)のスプーンを基準にしています。

すりきり1杯約47gのもの

洗剤の目安 ➡P22

風呂水

- 風呂水を使って洗濯するときに使います。➡P20
- 風呂水を使う内容が点灯します。
- 風呂水利用の異常時に点滅でお知らせします。➡P38
- 「槽洗浄」コースは受け付けません。

選ぶ

- 「洗いのみ」「脱水のみ」などのお好みの設定を選びます。➡P19
- 予約するときに選びます。➡P18
- スタート後、洗いランプが点滅中は注水すすぎ・ためすすぎの切り換えができます。
- 凍結防止(残水排水)設定をするときに使います。➡P24
- 「槽洗浄」コースは受け付けません。

設定

- 洗い時間・すすぎ回数や方法・脱水時間・風乾燥・予約時間を設定します。

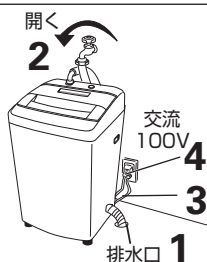
水量

- 洗濯量に応じて水量を無段階に自動設定します。
- 手動で設定する場合は、5段階の水量が選べます。
- 「槽洗浄」コースは受け付けません。

コース

- 洗濯物の汚れや種類に応じてコースを選びます。
- 選んだコースのランプが点灯します。

洗濯の前に

本体の準備

1 排水ホースを排水口に差し込む ➡P30
- 排水ホースの抜けがないか確認してください。
- 据え付け時や初めて使用するとき、排水ホース接続から水が少々出ることがありますが、工場での性能テスト時の残水で故障や不良ではありません。

2 給水ホースをつなぎ、水栓を開ける
- マジックつぎ手や給水ホースの接続部などから水もれがないか確認してください。➡P32・33

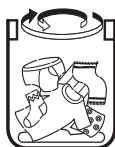
3 アースを取り付ける ➡P34

4 電源プラグをコンセントに差し込む

すすぎの種類

お知らせ
- すすぎ中や脱水中にはふたロックがかかるため、上ぶたは開きません。 ➡P4

布量の検知 「標準」「すすぎ1回」「自分流」コースのみ

洗濯物の量を調べ、水量や洗いかたを自動的に選ぶ機能がついています。

スタート一時停止 を押すと、水のない状態でパルセーターが回転して布量を検知します。
検知後に水量を表示し、その後残時間の表示に切り換わり、給水が始まります。

- 洗濯物がぬれていたり、洗濯･脱水槽内に初めから水が入っている場合は、布量を重めに判定します。
- 水が底から約 10cm 以上入っている場合やお好み設定で「すすぎ」からスタートした場合は、布量検知をしないで水量 55 Lに設定されます。洗濯容量に応じた水量を設定してください。
- 布量検知のレベルを調整したいとき　　自動設定水量を調節したい ➡P25

コースの記憶

- 「標準」「すすぎ1回」「自分流」コースは、スタートして約 30 秒後に自動的にコースを記憶します。再び、電源を入れると記憶したコースが点灯し、スタート一時停止 を押すだけで運転ができます。
- 前回使用した「風呂水」の設定内容は 風呂水 を押すと表示します。
  ※AQW-S70Cに 風呂水 はありません。
- 停電時や電源プラグをコンセントから抜いた場合も記憶しています。

お知らせ　選ぶ を押して変更した運転内容は記憶しません。記憶させたいときは、「自分流」コースをご利用ください。➡P10

衣類の準備

⚠注　意

防水性のマット・シートや衣類、足拭きマットなどの固くて厚いもの、水を通しにくい繊維製品は、洗い・すすぎ・脱水・風乾燥をしない

洗濯物が飛び出したり、異常振動によるけがが、本体・かべ・床などの破損、衣類の損傷、水もれ被害などの原因 ➡P3

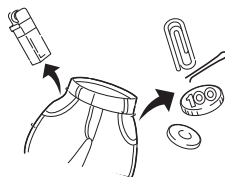
衣類の入れかた

- カーテンなどの大きなもの、水に浮きやすいもの、ジーンズ・柔道着など厚手の衣類は水に浮かないように均一によく押し込んでください。

- **洗濯物は入れすぎないでください。**
- 水に浮きやすいものや大きなものから先に入れてください。洗濯物が浮いていたら、一時停止して洗濯液に押し込んでください。

給水時に水が飛び散り床がぬれる・汚れがよく落ちない・脱水時にはみ出して衣類や本体が破損する原因になります。

硬貨、ヘアピン、カーテンフック、カード、カッターシャツのプラスチッククリップなどは必ず取り除いてください。

衣類や本体を傷めたり、異常音、故障の原因になります。
排水経路にゴミや異物が詰まり故障の原因になります。

部分汚れは、あらかじめ処理しておく

部分洗い用洗剤や漂白剤を利用してください。

ドロや砂は落とす

本体の故障を防ぐためです。

飲料水、化粧水が付着した衣類を長時間放置しない

まれにピンク色に変色することがあるので、すぐ洗い流してください。

衣類の取り扱い絵表示をチェックする

衣類の取り扱い絵表示に従って洗ってください。

色ものと白ものは分けて洗う

- 色移りを防ぐためです。
  ジーンズ・赤色や紺色などの衣類など

エプロン・枕カバーなどのひもは結ぶ マジックテープは止める ファスナーは閉めて、裏返す

- 衣類や本体を傷めます。
- マジックテープは他の衣類にくっついて傷める原因になるためです。

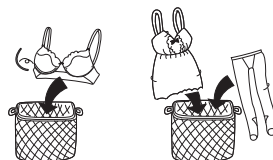
糸くずや毛玉が気になるもの・毛羽立ちしやすいもの

- 裏返してください。
- 糸くずが気になる衣類は、タオル、バスタオルと分けて洗ってください。市販の洗濯ネット(細かい網目)に入れて洗うと糸くずの付着を防止する効果があります。

傷みやすい衣類は洗濯ネットに入れる

レースのついた衣類・ランジェリー・ナイロンストッキング・化繊の薄ものなどは、洗濯ネットに入れてください。

※**ワイヤー入りのブラジャー**は、必ず洗濯ネット(細かい網目)に入れてください。ワイヤーが飛び出し、本体や他の衣類を傷める原因になります。

- 大きめの洗濯ネットを使用したり、複数の洗濯ネットを入れた場合は、振動が大きくなったり、脱水ができないことがあります。
  ➡ 一時停止して洗濯・脱水槽内の片寄りを直してください。

洗濯ネットに衣類を詰め込みすぎないでください。

長期使用製品安全表示制度に基づく本体表示について

〈本体への表示内容〉

※経年劣化により危害の発生が高まる恐れがあることを注意喚起するために電気用品安全法で義務付けられた右記の表示を本体に行っています。

〈設計上の標準使用期間とは〉

- 運転時間や温湿度など、右記の標準的な使用条件に基づく経年劣化に対して、製造した年から安全上支障なく使用することができる標準的な期間です。
- 設計上の標準使用期間は、無償保証期間とは異なります。
  また、一般的な故障を保証するものでもありません。

〈経年劣化とは〉

長期間にわたる使用や放置にともない生ずる劣化をいいます。

- 設置状況や環境、使用頻度が右記の条件と異なる場合、または、業務用など本来の使用目的以外でご使用された場合は、7年より短い期間で故障したり、経年劣化による発火・けがなどの事故に至る恐れがあります。

【製造年】(本体に西暦4桁で表示してあります)

【設計上の標準使用期間】7年
設計上の標準使用期間を超えて使用されますと、経年劣化による発火・けがなどの事故に至る恐れがあります。

■標準的な使用条件：JIS C 9921-4による

区　分	項　目	条　件
環境条件	電　圧	100V
	周波数	50Hz/60Hz
	温　度	20℃
	湿　度	65%
	設置条件	P29〜P35の記載内容による標準設置
負荷条件	負　荷	7.0kg
	コース	標準コース
	給水圧力	0.03〜1MPa
	給湯・給水	20℃±15℃
使用時間及び回数	1日の平均使用回数	1.5回
	1回の使用時間	38分/37分 (50Hz/60Hz)
	1年間の使用日数	365日
	1年間の使用回数	1.5回×365日=547.5回/年

各コースの洗濯時間

- [ ] は、標準時間を表わしています。
- 上段 50Hz　下段 60Hz
- 1つだけの表示時間は、50Hz・60Hz共通になります。

コース	水　量	洗い	すすぎ	脱水	所要時間
標　準	15Ｌ～55Ｌ 無段階自動設定	[9分] 6～9分 (高濃度クリーン洗浄2分)	シャワーすすぎ1回＋ ためすすぎ2分30秒	[7分] 6～7分 [6分] 5～6分	[38分] 32～38分 [37分] 31～37分
すすぎ1回		[9分] 6～9分 (高濃度クリーン洗浄2分)	ためすすぎ2分30秒	[7分] 6～7分 [6分] 5～6分	[33分] 27～33分 [32分] 26～32分
自分流		12分 (高濃度クリーン洗浄2分)	注水すすぎ3分 ×2回	7分 6分	[48分] 45～48分 [47分] 44～47分
ドライ	48Ｌ(自動設定水位) 55L・41Ｌ・30Ｌ に切り換え可	4分	※ 注水すすぎ1分30秒 ×2回	1分	[24分] 21～24分
毛　布	55Ｌ(自動設定水位) 48Ｌに切り換え可	12分	※ 注水すすぎ3分30秒 ×2回	7分 6分	48分 47分
槽洗浄	水位55Lより約4cm 高く給水されます	洗いの前に つけおき11時間 ＋ 洗い5分	注水すすぎ3分×2回＋ シャワーすすぎ40秒	5分	約12時間

- 所要時間は、水道水圧・排水条件により変わります。給水量が毎分 15 Ｌのときの目安です。
- 上表の ※ 注水すすぎの 2 回目は、ソフト仕上剤の効果を出すため、最初にためすすぎをします。
- 洗濯・脱水槽内に初めから水があるときや水量をお好みで設定したときは、所要時間が変わる場合があります。
- シャワーすすぎ時、給水量が少なく（毎分約 5 Ｌ以下）、すすぎ具合が不十分なときは、自動的にためすすぎを 1 回追加します。

環境に配慮した使いかた

標準コース・給水量毎分15Ｌ・水量55Ｌの場合で比較しています。

■風呂の残り湯を使う ➡P20・21

風呂水を「洗い」～「すすぎ1」まで使用すると水道水に比べ1回につき、約66Ｌ節水できます。
※AQW-S70Cに風呂水吸水の機能はありません。

■洗濯液を2度使う ➡P25

洗濯液を2度使うとコース運転を2回するのに比べ、47L節水できます。

■ためすすぎをする ➡P6・19

ためすすぎは注水すすぎに比べ、すすぎ1回につき約31Lの節水ができます。

■まとめ洗いをする

洗濯回数が減り、節水できます。

■本製品は洗濯量に応じて無段階に水量を自動設定します。洗濯物を入れ、スタートすると布量センサーがはたらき、適切な水量を設定します。

■まとめ洗いをする

洗濯回数が減り、節電できます。

■本製品は待機時消費電力（電源スイッチを「切」にした状態の電力）が0（ゼロ）になっています。

■洗濯液を2度使う ➡P25

洗剤量2回分が1回分ですみます。

■洗剤を使いすぎない

この製品は法律で表示を義務づけられた特定の化学物質[注1]を含有しておりません[注2]。
(JIS C 0950の電気・電子製品の特定の化学物質の含有表示方法に従って表示しております)

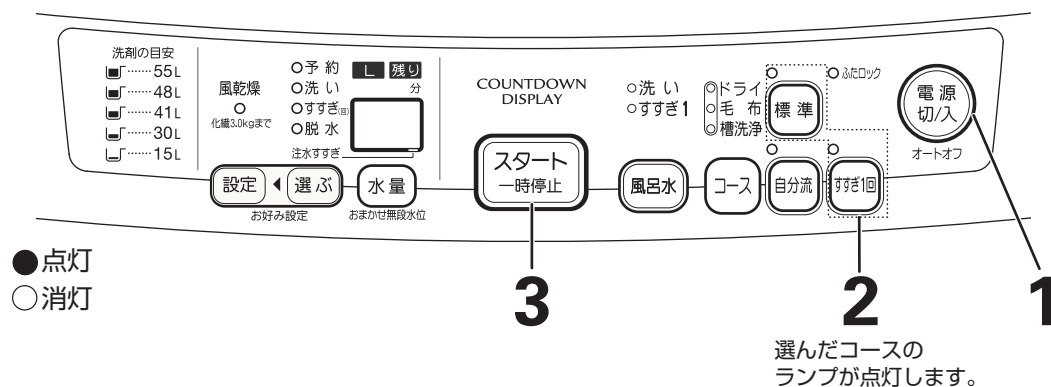
【注1】「鉛及びその化合物」、「水銀及びその化合物」、「カドミウム及びその化合物」、「六価クロム化合物」、「ポリブロモビフェニル」及び「ポリブロモジフェニールエーテル」の6種類の化学物質

【注2】対象の化学物質の含有率が基準値以下であることを意味します。また、除外項目は対象としておりません。
http://aqua-has.com/j-moss/

標準コース・すすぎ 1 回コース

綿素材の下着など、普段着の洗濯をしたいときに **(標準コース)**
超濃縮液体洗剤※を使用するときに **(すすぎ1回コース)**

●点灯
○消灯

選んだコースの
ランプが点灯します。

水栓を開き、洗濯物を入れる

1 電源切/入 を押す

↓

2 標準 または すすぎ1回 を押す

- 「風呂水」を使う場合は 風呂水 で設定してください。➡P20
- 風乾燥をする場合は 選ぶ を押し、「風乾燥」を選び 設定 で設定してください。➡P17

↓

布量検知 ➡P6

3 スタート一時停止 を押す

- 水なし状態でパルセーターが回転し、布量検知を開始します。
- 水量は必要に応じて 水量 を押して切り換えてください。

↓

4 **検知後に水量を表示し、その後残時間の表示に替わり、給水が始まる**

↓

5 **給水が始まってから洗剤を入れ、上ぶたを閉める**

(上ぶたが開いていると、給水後の洗いの前で止まります)

- 洗剤の溶け残り防止のため、洗濯・脱水槽内に均等に入れてください。

運転終了　ブザーでお知らせします。

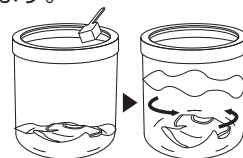
- **水栓を閉じ、**糸くずフィルターを掃除してください。

洗濯容量 7.0kg 以下

お知らせ

- 洗いの始めに（高濃度クリーン洗浄）をします。

高濃度クリーン洗浄 について…

洗剤のパワーを最大限に引き出して洗います。高濃度の洗濯液を繊維の奥まで浸透させるため、少ない水量から「かくはん」を始め、水を追加しながら洗います。

- 洗剤は、入れすぎると泡が立ちすぎたり、すすぎが不十分になります。入れすぎないようにしてください。
- 運転終了後は、衣類のシワ付きや色移りを防ぐため、すぐに干してください。
- AQW-S70C に 風呂水 はありません。

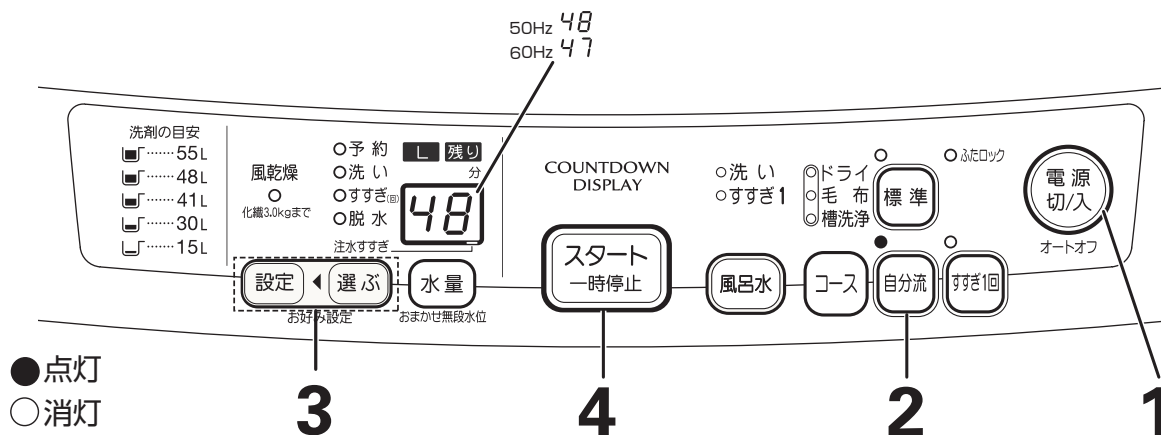
※超濃縮液体洗剤は、すすぎ 1 回と表記されている液体洗剤をご使用ください。

自分流コース

自分流の運転内容を設定して記憶させることができます。次からは「自分流」を選択するだけで前回の設定内容で運転できます。**「水量」と「予約」は、記憶しません。**
風呂水の設定内容は 風呂水 を押すと前回の内容が点灯します。

水栓を開き、洗濯物を入れる

1 **を押す**

⬇

2 **を押す**

- 記憶している設定内容を表示します。
  変更がなければ **4** へ進んでください。

⬇

3 選ぶ **を押し、変えたい行程を選び、**
設定 **でお好みの時間やすすぎ回数・方法を設定する**

- 「風呂水」を使う場合は 風呂水 で設定してください。➡P20
- 風乾燥をするときは 選ぶ を押し、「風乾燥」を選び 設定 で設定してください。➡P17

⬇

4 **を押す**

- 水なしで運転し、水量を表示。　布量の検知 ➡P6
- 水量は必要に応じて 水量 を押して切り換えてください。
- スタートして30秒後に前回の記憶は消え、新しい内容を記憶します。

⬇

5 **給水が始まってから**
洗剤を入れ、上ぶたを閉める

(上ぶたが開いていると、給水後の洗いの前で止まります)
- 洗剤の溶け残り防止のため、洗濯・脱水槽内に均等に入れてください。

運転終了　ブザーでお知らせします。

- **水栓を閉じ、**糸くずフィルターを掃除してください。

洗濯容量 7.0kg 以下

お知らせ

- 洗いの始めに
  高濃度クリーン洗浄 をします。➡P9
- 停電時や電源プラグをコンセントから抜いた場合も記憶しています。
- 運転終了後は、衣類のシワ付きや色移りの防止のため、すぐに干してください。
- AQW-S70Cに 風呂水 はありません。
- 布量の検知をした場合は所要時間の表示が変わることがあります。➡P8

◆購入時の設定

洗　い	：	12分
すすぎ	：	注水すすぎ　2回
脱　水	：	7分(50Hz) 6分(60Hz)

ドライコース —— ①

ドライマーク衣類などの洗濯に適しています。衣類の縮みを防ぐためにやさしく洗います。
「予約」「風乾燥」運転はできません。

洗えるもの

取り扱い絵表示が、
の衣類
ウールのセーター
シルク製品
などのデリケートな衣類

ウール、カシミヤ
アンゴラのセーター
カーディガンなど

絹、麻のワンピース
ブラウス、シャツなど

学生服、セーラー服、スラックス、スカート
ジャンパー
カーテンなど

ドライの表示であっても下記の洗濯物は洗えません。

洗えないもの

-

表示の衣類
- **表示の衣類**（水洗いできない衣類）
- **芯地を多く使い、型くずれするもの**（ネクタイ、ジャケット、スーツなど）
- **水につけるだけで著しい収縮や変色、表面変化を起こす恐れのある素材や型くずれしやすいもの**
（レーヨン、キュプラ、及びその混紡品、絹、ウールなどの中で強撚糸使いの生地、ジョーゼット、クレープ、ちりめんなど）
- **毛倒れをするもの**（ビロードなどのパイル地）
- **表面の凹凸などが消えやすいもの**（シワ加工品、エンボス加工品、樹脂加工品など）
- **皮革、毛皮、装飾品のついたもの**
- **和服、和装小物**
- **色落ちしやすいもの**
- **防水性のマット、シート、衣類など** ➡P3

洗濯前のチェック

■初めて洗う衣類は、色落ちしないか確かめてください。
- 洗剤液を含ませた白いタオルなどを目立たない部分に強く押し当てて、タオルに色移りしないか確認してください。
- スカーフや外国製の衣類には、色落ちしやすいものがあるので十分ご注意ください。

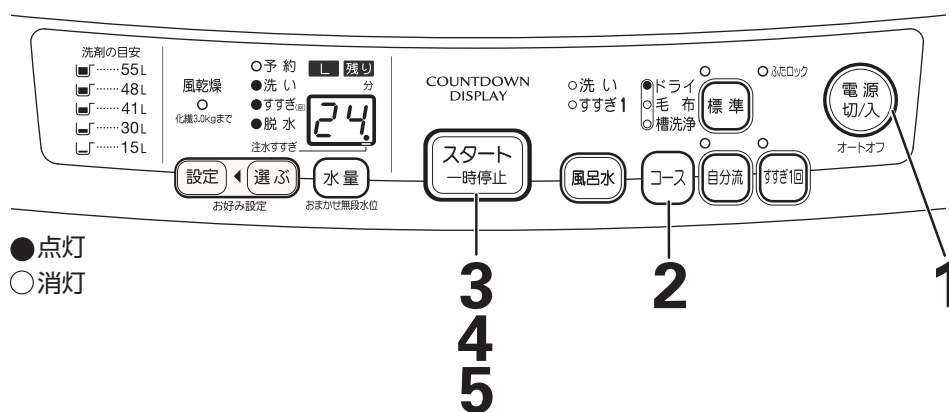
■シミや部分汚れがないか確かめてください。
- シミは裏側にタオルを当て洗剤液をつけ、一定方向にブラッシングしてください。
- そで口・えり・すそ・ポケットまわりの汚れは、洗剤液をつけブラシなどで軽くたたいて落としてください。

■毛素材などでプリーツ加工のものは、開かないように糸で留めてください。糸は乾いてからとってください。

■ボタン・ししゅうがついている衣類は、裏返してください。

■大物以外のカーテンなどは、洗い時間を6分以内にしてください。
- 縮みをおさえるためです。
- カーテンのフックは、必ずはずしてから洗ってください。

ドライコース―― ②

●点灯
○消灯

◎洗濯をする前に、必ず ➡P11 をお読みください。

水栓を開く

1 電源切/入 を押す

2 コース を押して、「ドライ」を選ぶ

- 水量は48Lに自動設定されます。
  必要に応じて 水量 を押して切り換えてください。
- 「風呂水」を使う場合は 風呂水 で設定してください。➡P20

3 スタート一時停止 を押す　(給水が始まります)

4 スタート一時停止 を押した後の給水が止まった後、もう一度 スタート一時停止 を押し、運転を止めてから液体中性洗剤を入れ、手で軽く混ぜる

- ドライマーク衣類を洗うときは、洗濯・脱水槽内の水温を30℃以下にしてください。

5 洗濯物はたたんで水中に押し込み、スタート一時停止 を押し、上ぶたを閉める

(上ぶたが開いていると、給水後の洗いの前で止まります)

運転終了　ブザーでお知らせします。

- **水栓を閉じ、**糸くずフィルターを掃除してください。

洗濯容量 1.5kg 以下

水　量	洗える量
55 L	1.5kg 以下
48 L	
41 L	0.8kg 以下
30 L	0.2kg 以下

- 15 Lは、布傷み防止のため、設定できません。

お知らせ

- 洗濯時間の短縮と洗濯物に水を早く吸収させるために設定より少ない水量から「洗い」が始まります。
- 縮みを防ぐため、予約洗濯はできません。
- AQW-S70C に 風呂水 はありません。
- 「風乾燥」は設定できません。

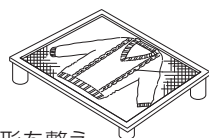
お願い

- 洗濯物の素材により洗濯中に浮いてくるものがあります。一時停止して運転を止め、洗濯液の中に押し込み、十分に水を含ませてください。
- 洗濯終了後、すぐに衣類を取り出してください。長時間放置するとシワや縮みの原因になります。

ドライマーク衣類の上手な干しかた・アイロン仕上げ

干しかた

● 風通しの良い日陰に干してください。

ウール、アンゴラ、カシミヤなどのセーター

形を整え、裏返して平干し

絹、麻などのブラウスやワンピース

ハンガー干し

スカート

型を整えてハンガー干し
(伸びやすいものは平干し)

スラックス

折り目を合わせて
ハンガー干し

アイロン仕上げ

● スチーム・ドライやアイロンの温度などは、衣類の取り扱い絵表示に従ってください。
● てかりの出やすいスカート・スラックスやししゅう・ビーズのついたものは当て布をしてください。

■アイロンの表示について

この表示のものはアイロンがけができません。

アイロンの下に波がある表示は、当て布をしてアイロンがけをしてください。

■アイロンの適性温度

約80～120℃
アクリル系
ナイロン

約140～160℃
ポリエステル
毛・絹

約180～210℃
綿・麻

■セーター

全体の仕上げ

スチームアイロンを軽く浮かせてスチームをかけ、形を整える

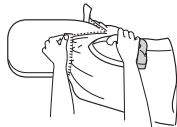
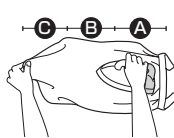
そで口などの部分仕上げ

手でたて方向に引っぱって形を整える

● 伸びきったゴム編み部分には、たっぷりスチームをかける
● 押さえがけは、しない

■スカート

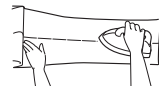
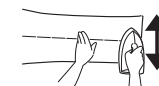
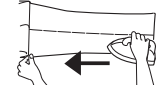
● 左手を常に使い、少し引っぱるようにするのがポイントです。

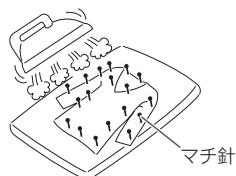
1 ファスナーまわりをかける

2 Ⓐの部分から順に、3段階に分けてかける

3 すそを微調整する

■スラックス

● 左手を常に使い、少し引っぱるようにするのがポイントです。

1 ファスナーまわりと腰まわりをプレスする

2 センターをプレスする

3 すそをプレスする

4 前・後の線をプレスする

縮んだとき

元の寸法まで引っぱってマチ針を打ちます。
その後、スチームアイロンを浮かせた状態でスチームをたっぷりかけ、乾くまでそのままの状態にしておきます。

毛布コース

毛布や掛けふとんなどの大きなものを洗うときに適しています。
必ず、大物洗い用洗濯ネットCN-3(別売部品➡P39**)をご使用**ください。
使用しないと洗濯物が洗濯・脱水槽からはみ出し、擦れて洗濯物や本体を傷めたり、水が飛び散る原因になります。

洗える毛布

手洗イ30 **表示がある綿毛布、アクリルまたはポリエステル100%のマイヤー・タフト毛布**

- 電気毛布は洗えるものと洗えないものがあります。電気毛布の取扱説明書に従ってください。

■マイヤー・タフト毛布

ダブルサイズ以下(大きさ180cm×230cm以下)
質量4.2kg以下のもの

■綿毛布

シングルサイズ(大きさ140cm×200cm以下)
質量1.5kg以下のもの4枚

洗える掛けふとん

■夏掛けふとん

手洗イ30 **表示があり中わたがポリエステル100%のもの**

大きさ180cm×210cm以下
中わた質量1.0kg以下のもの
総質量1.8kg以下のもの

■羽毛掛けふとん

手洗イ30 **表示があり洗濯機で洗えると記載されているもの**

大きさ150cm×210cm以下
総質量1.8kg以下のもの

ご注意

夏掛けふとん・羽毛掛けふとんは、水に浮かないように均一によく押し込んでください。

毛布・掛けふとんの準備

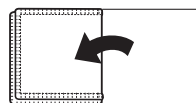
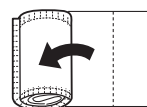
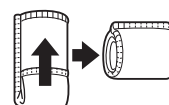
毛布や掛けふとんをたたみ、**洗濯ネットに入れてください。**

- 綿毛布を2枚以上入れる場合は重ねて折りたたみ、洗濯ネットに入れてください。
- 正しく準備しないと、毛布・掛けふとんや本体を傷めたり、水が飛び散る原因になります。
- ゴミや糸くずは取り除いておきます。

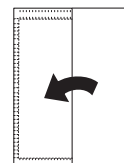
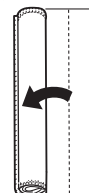
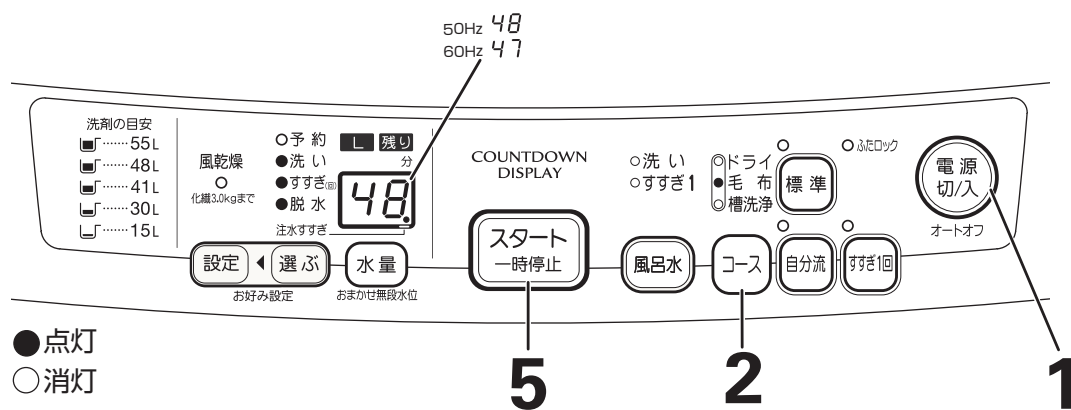
シングルサイズの場合

1. 長い方を2つ折りにする

2. 同じ方向に3つ折りにする

ダブルサイズの場合

1. 短い方を2つ折りにする
2. 同じ方向に3つ折りにする

3. 巻く

4. フチのある方を下にして、洗濯ネットに入れる

5. ひもを固く結んでリボン結びにする
(リボン部分はネットと毛布の間にはさみ込む)

●点灯
○消灯

水栓を開く

1 を押す

⬇

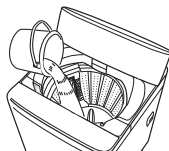
2 コース を押して、「毛布」を選ぶ

- 水量は55Lに設定されます。必要に応じて 水量 を押して切り換えてください。
- 「風呂水」を使う場合は で設定してください。➡P20

⬇

3 洗剤を入れる

- 洗剤の溶け残りをなくすため、あらかじめ約5Lのぬるま湯(約30℃)でよく溶かして入れます。洗剤を溶かさずに入れると、白く残ることがあります。

⬇

4 洗濯ネットに入れた毛布・掛けふとんを入れる

- 洗濯ネットの口側が上になるように横向きにして入れ、洗濯・脱水槽内で縦向きにする方が入れやすくなります。

 ▶

⬇

5 を押し、上ぶたを閉める

(上ぶたが開いていると、給水後の洗いの前で止まります)

運転終了 ブザーでお知らせします。

- **水栓を閉じ、**糸くずフィルターを掃除してください。

洗濯容量

毛　布・・・・・・・・・・4.2kg 以下
綿毛布・・・・・・・・・・6.0kg 以下
夏掛けふとん・・・・1.8kg 以下
羽毛掛けふとん・・1.8kg 以下

お知らせ

- 水量は、48L に切り換えることができます。他の水量には設定できません。
- 洗剤は、入れすぎると溶けずに残ることがあります。入れすぎないようにしてください。
- AQW-S70Cに はありません。
- 「風乾燥」は設定できません。

洗濯が終わったら

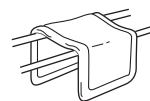
取り出すときは

洗濯ネットのひもをほどき、毛布・掛けふとんの中心部を持って引き出す

▼

乾燥は

風通しのよい日陰で自然乾燥、または毛布乾燥機能のある衣類乾燥機で乾燥する

▼

毛布が乾いたら

パイル (毛なみ) 方向に軽くブラッシングするときれいに仕上がります。

- **掛けふとん・綿毛布の乾燥は、その取り扱い絵表示に従ってください。**

風乾燥 （化繊 3.0kg まで）

ヒーターを使わず高速回転で大量の風をとり込み、衣類の水分をとばす省エネ方式です。
化繊(3.0kgまで)の衣類を乾燥したいときや部屋干し時間を短縮したいときに使用します。
運転時間は3時間のみ。(衣類をほぐすため、定期的にかくはん運転をします。)
「ドライ」「毛布」「槽洗浄」コースは、設定できません。

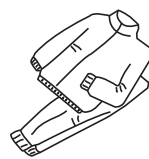
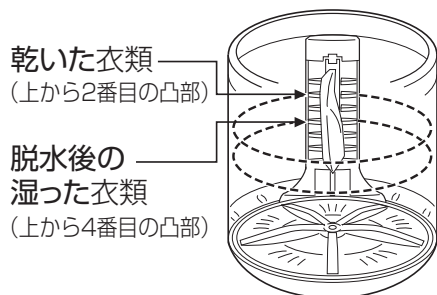
3.0kg以下の化繊衣類なら、洗い～風乾燥まで自動運転でき、約3時間でほぼ乾燥できます。

● 風乾燥のため、乾いていても衣類が冷たいので乾いていないように感じる場合があります。
衣類の量・種類、気温、湿度、設置環境により仕上がり具合が変わります。

3.0kgの目安（軽く押さえたとき）

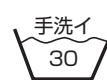
乾いた衣類
（上から2番目の凸部）

脱水後の
湿った衣類
（上から4番目の凸部）

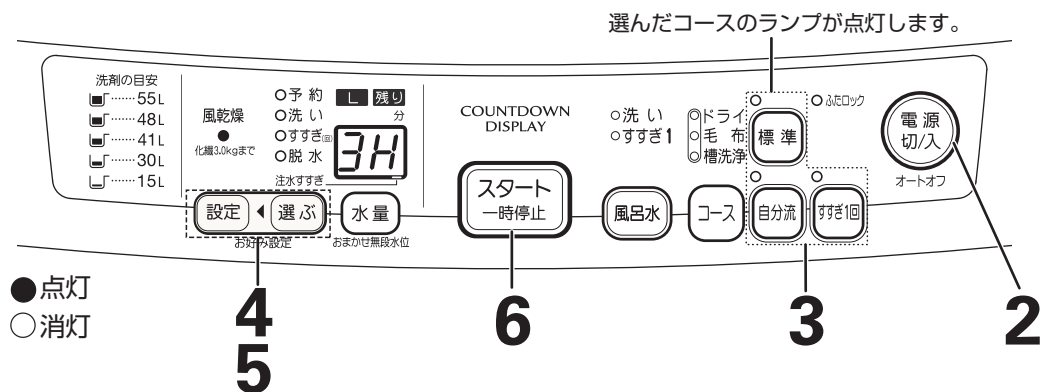
衣類の例

トレーニングウェア　ワイシャツ　作業服

※乾きムラや乾き具合が不足していると感じるときは、再度その程度に応じて運転してください。
※衣類の入れすぎは、乾燥不足や、シワ、衣類の飛び出しによる破れの原因になります。

- 色落ちしやすい衣類
- ウールの衣類
- ヨ ワ ク 絵表示がある衣類
- シワが気になる衣類
(綿100%シャツなど)
- 型くずれしやすい衣類
・肩パット入りなど
・ドライ表示のあるもの
- 防水性のマット・シートや衣類など ➡P3
- 毛布・掛けふとん・シーツ

ドライ　ドライ セキユ系　手洗イ 30　平

お願い

● 上ぶたに風乾燥用の吸気口があります。
吸気口の上に物を置かないようにしてください。

● 定期的に吸気口をお手入れしてください。
目詰まりすると「風乾燥」の性能が出なくなります。➡P26

洗い〜風乾燥までしたい

1 水栓を開く

2 洗濯物を入れ、［電源 切/入］を押す

- 衣類をほぐして片寄らないように入れてください。

3 ［標 準］［すすぎ1回］［自分流］の いずれかを押し、使用するコースを選ぶ

風乾燥のみしたい

- 風乾燥のみを設定する場合には、先に「脱水」を選ばないと設定できません。

3 ［標 準］を押す

4 ［選 ぶ］を押し「脱水」を選び ［設定］で時間を設定する

---

5 ［選 ぶ］を押し、「風乾燥」を選び ［設定］で設定する

6 ［スタート 一時停止］を押す

7 給水が始まってから、洗剤を入れ、上ぶたを閉める

（上ぶたが開いていると給水後の洗いの前で止まります。）

- 必要に応じ、ソフト仕上剤、漂白剤を入れます。 ➡P23

8 運転終了 ブザーでお知らせします。

9 水栓を閉じ、糸くずフィルターを掃除する

お知らせ

- 「風乾燥」は、スタートして30秒後に設定を記憶します。（「自分流」コースのみ）
- 洗濯終了後、一度衣類を取り出しほぐして片寄りのないように入れ直すことにより、振動が少なく乾きが早くなります。

ご注意

- 上ぶたが開いていると「風乾燥」は運転しません。

予約タイマーでの洗濯

予約時間は洗濯を終了させるまでの時間を表します。**「ドライ」「槽洗浄」コースは、予約できません。**

水栓を開き、洗濯物を入れる

1 電源切/入 を押す

2 標準 すすぎ1回 自分流 コース のいずれかを押し、使用するコースを選ぶ

- お好み設定 ➡P19

3 選ぶ を押し、「予約」のランプを点滅させる

4 設定 を押し、今から何時間後に終了させたいかを選ぶ

- 最長12時間までを、1時間単位で予約できます。
- 「風呂水」を使う場合は 風呂水 で設定してください。➡P20

5 スタート 一時停止 を押す

- 「毛布」コース以外では、水のない状態でパルセーターが回転し、水量を表示します。 布量検知 ➡P6

6 洗剤を入れ、上ぶたを閉める

(上ぶたが開いていると、給水後の洗いの前で止まります。)

- 約1分後、予約ランプ以外が消灯します。

運転終了 ブザーでお知らせします。

- **水栓を閉じ、**糸くずフィルターを掃除してください。

設定例

【2時間後に予約洗濯を終了させる場合】

予約 L 残り 分

点滅 2

お知らせ

- 停電時・電源プラグをコンセントから抜いた場合は、予約が取り消されます。
- 洗濯終了時間は、水道水圧・排水条件などにより変わります。

お願い

- **予約洗濯の前に、水栓からの水もれがないことを確認してください。**
- 予約の場合は、ソフト仕上剤を衣類の上にこぼすと長時間放置することになるため、シミ・色落ち・傷みの原因になります。水洗いだけで落ちないものは、洗剤をつけて、もみ洗いしてください。
- **粉石けんは、固まることがあるので使用しないでください。**
- 漂白剤は、酸素系のものをご使用ください。塩素系のものは、変色や損傷の原因になるため、使用しないでください。
- 衣類のシワ付き防止のため、洗濯が終了したらすぐに干してください。
- 予約洗濯のとき、色移りしやすい衣類は一緒に洗濯しないでください。
- AQW-S70C に 風呂水 はありません。

予約中の予約内容の確認	予約の取り消し	予約の変更
スタートして 1 分以降に 設定 を押すと予約内容を表示します。	電源を切ってください。	一度電源を切って設定し直してください。

◆洗剤の入れかたが予約洗濯のポイントです！

液体洗剤

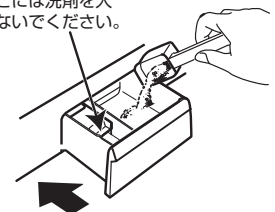
溶けやすくするため、洗剤と同量の水でうすめ、液体洗剤・漂白剤注入口から静かに注ぎ入れます。

原液 ＋ 水

コンパクトタイプ以外の粉末合成洗剤

洗濯物にふれないように白物のハンカチなどに軽く包み、洗濯・脱水槽の周辺部に押し込みます。洗剤に含まれている蛍光剤による衣類の変色を防ぐためです。

コンパクトタイプの粉末合成洗剤

ソフト仕上剤・洗剤投入容器を手前に引き出し、容器の右側に洗剤を入れます。容器がぬれている場合は、洗剤がこびりつくため、乾いた布で拭いてから入れてください。

コース内容をお好みで変更する

各コースの洗い時間、すすぎの回数、脱水時間を 選ぶ と 設定 で設定して、お好みに合った洗濯ができます。

使用コース

こんなとき	●は点灯・○は消灯・☀は点滅を表します。	洗い	すすぎ	脱水
洗いのみ	○予約 ☀洗い ○すすぎ ○脱水 選ぶ で「洗い」を選び、設定 で時間決定 ➡ スタート一時停止	➡	排水せずに止まります。	
すすぎのみ	○予約 ○洗い ☀すすぎ ○脱水 選ぶ で「すすぎ」を選び、設定 で種類・回数を決定 ➡ スタート一時停止	ご注意 排水→脱水から始めます。	➡	排水せずに止まります。
脱水のみ	○予約 ○洗い ○すすぎ ☀脱水 選ぶ で「脱水」を選び、設定 で時間決定 ➡ スタート一時停止	残水があれば排水から始めます。		➡
洗い→すすぎ	○予約 ☀洗い ○すすぎ ○脱水 選ぶ で「洗い」を選び、設定 で時間決定 ➡ ○予約 ●洗い ☀すすぎ ○脱水 選ぶ で「すすぎ」を選び、設定 で種類・回数を決定 ➡ スタート一時停止	➡	➡	排水せずに止まります。
洗い→脱水	○予約 ☀洗い ○すすぎ ○脱水 選ぶ で「洗い」を選び、設定 で時間決定 ➡ ○予約 ●洗い ○すすぎ ☀脱水 選ぶ で「脱水」を選び、設定 で時間決定 ➡ スタート一時停止	➡		➡
すすぎ→脱水	○予約 ○洗い ☀すすぎ ○脱水 選ぶ で「すすぎ」を選び、設定 で種類・回数を決定 ➡ ○予約 ○洗い ●すすぎ ☀脱水 選ぶ で「脱水」を選び、設定 で時間決定 ➡ スタート一時停止	ご注意 排水→脱水から始めます。	➡	➡
洗い→すすぎ→脱水	○予約 ☀洗い ○すすぎ ○脱水 選ぶ で「洗い」を選び、設定 で時間決定 ➡ ○予約 ●洗い ☀すすぎ ○脱水 選ぶ で「すすぎ」を選び、設定 で種類・回数を決定 ➡ ○予約 ●洗い ●すすぎ ☀脱水 選ぶ で「脱水」を選び、設定 で時間決定 ➡ スタート一時停止	➡	➡	➡
排水のみ	洗濯・脱水槽内の水を排水したい ➡P25			

●「自分流」「ドライ」「毛布」コースは、洗濯内容が自動に設定されています。使用しない内容は「0」に設定してください。
(例)「ドライ」コースで洗い→すすぎをしたいとき
選ぶ で「脱水」を選び、設定 で脱水時間を「0」に設定し、スタート一時停止 を押す

お知らせ

● 運転をするときは、必ず上ぶたを閉めてください。上ぶたが開いていると各行程の前で止まり「U4」が点滅します。閉めると運転を始めます。
●「標準」「すすぎ1回」「自分流」コースですすぎ～開始する場合は、布量検知をしないで水量55Lに設定されます。水量は、必要に応じて切り換えてください。

※予約運転時には、「標準」「すすぎ1回」コースのシャワーすすぎは、ためすすぎ、または注水すすぎに変わります。

洗い時間
1分～15分まで1分単位で選べます。

時間	内容
6分～8分	普通の汚れもの
9分～15分	汚れのひどいもの
0	洗いなし
1分～5分	汚れの少ないもの

すすぎ方法
6種類のすすぎ方法を選ぶことができます。

	「標準」「すすぎ１回」コース	「自分流」「ドライ」「毛布」コース
2回	シャワーすすぎ＋ため1回	ため2回
注水2回	シャワーすすぎ＋注水1回	注水2回
3回	ため3回	ため3回
注水3回	注水3回	注水3回
0	すすぎなし	すすぎなし
1回	ため1回	ため1回
注水1回	注水1回	注水1回

脱水時間
1分～10分まで1分単位で選べます。
（「ドライ」コースは１分～３分のみ）

時間	内容
4分～6分	普通の洗濯物
7分～10分	厚　物
0	脱水なし
1分	シワになりやすいもの
2分～3分	化　繊

風呂水を使って洗濯するとき AQW-P70Cのみ

※AQW-S70Cに風呂水自動給水の機能はありません。

風呂水の使用を「洗いのみ」・「洗い～すすぎ1回」などお好みに合わせて選べます。

「槽洗浄」コースは、風呂水設定できません。

■風呂水ボタンの設定

●は点灯、○は消灯

風呂水		洗い		すすぎ1
1回押す	● 洗い ○ すすぎ1	風呂水	▶	水道水
2回押す	● 洗い ● すすぎ1	風呂水	▶	風呂水
3回押す	○ 洗い ○ すすぎ1	風呂水は使用しません		

- 注水すすぎの場合も風呂水で給水します。
- お好み設定で、洗濯内容と風呂水設定が違う場合は、洗濯内容で進行します。

  (例)洗濯内容の設定を「洗いのみ」、風呂水設定を「洗い～すすぎ1」にした場合、洗濯は洗いで終了します。すすぎは行いません。
- すすぎが2回の場合、2回目のすすぎは水道水になります。

■風呂水吸水ホースをセットする

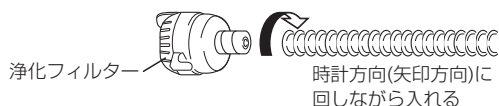
1 吸水口キャップをはずし、吸水つぎ手を風呂水吸水口のパイプに差し込む

- 上に持ち上げてはずれないか確認してください。
- O(オー)リングは、はずしたり傷つけないでください。吸水できなくなります。

2 ホースの長さを調整し､浄化フィルターを差し込む

- 吸水中は水の重みでホースが垂れ下がるため、長めに調整してください。

  長い場合…浄化フィルター側を切る

  短い場合…別売のホースを使う ➡P39

3 浄化フィルターを浴槽に沈める

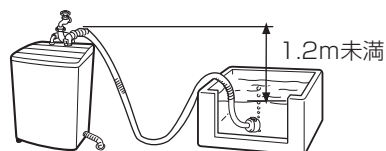
- 水面から浮き上がらないように浴槽の底面まで沈めてください。吸水できなくなったり､風呂水が多く残ったりします。

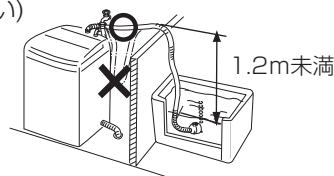
お知らせ

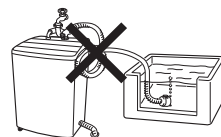
- 風呂水がなくなったり、洗濯途中で正しく吸水しなくなった場合は、約4分で水道水に切り換わります。
- 水道水に切り換わると､選んでいる風呂水設定を点滅しながら運転を継続します。
- 洗いの最初から風呂水を正しく吸水しない場合は、約4分後に再度水道水(15秒間)を給水してから、もう一度風呂水を吸い上げます。さらに、4分経過しても正しく吸水しない場合は、水道水に切り換わります。
  水道水に切り換わった場合、運転終了後、20分間「U6」が点滅します。➡P38

> ● 風呂の残り湯は、浄化フィルターの状態によって底から8cmぐらい残る場合があります。

■セット時のご注意

▶ **ホースの最も高い位置から水面までの高さは、1.2m未満にする**

▶ **高い壁を越えるときは、たるみをなくす**

(吸水できない)

▶ **巻いたまま使わない**

(吸水できない)

▶ **水面が本体より高い位置で使用しない**

(水があふれる)

▶ **ホースは、傷つけない**

(吸水できない)

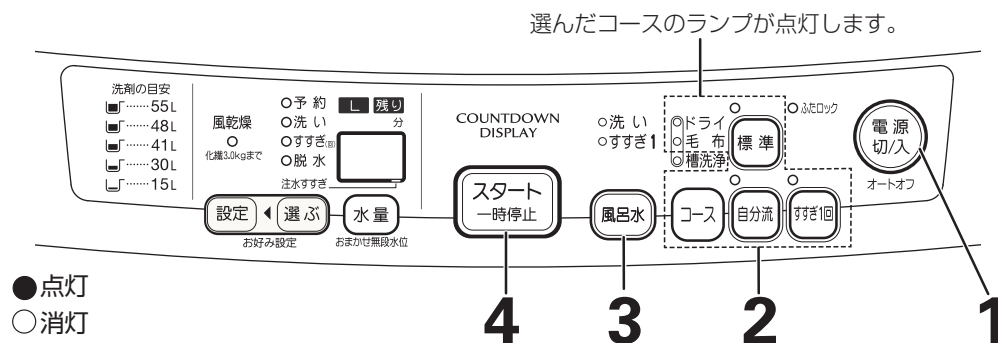
- 引き戸などで、はさまない
- 無理な力をかけたり、引っぱったり、ふんだりしない
- コンクリート角やとがった金属物(サッシ窓や浴室ドア)とのこすれに気をつける

お願い お買い上げ後、初めてご使用になるときは、水道水による運転を行ってください。
水道水での運転により、洗濯機に内蔵されている風呂水ポンプの中に呼び水を給水させるためです。

呼び水 …風呂水ポンプが吸い上げ運転をするために必要な一定量の水

風呂水を使って洗濯すると、その使用内容が運転開始30秒後に記憶されます。
次回、風呂水を使用する場合は、風呂水 を押すと前回の内容が点灯します。

選んだコースのランプが点灯します。

●点灯
○消灯

- 「毛布」コースの場合は、洗剤・毛布の入れかたが異なります。
「毛布」コースを参照ください。➡P14

水栓を開き、洗濯物を入れる

1 を押す

2 のいずれかを押し、使用するコースを選ぶ

3 を押し、風呂水を使う内容を選ぶ ➡P20

4 を押す

- スタート後、風呂水使用内容の変更はできません。

5 洗剤を入れ、上ぶたを閉める
(上ぶたが開いていると、給水後の洗いの前で止まります)

運転終了 ブザーでお知らせします。

- **水栓を閉じ、**糸くずフィルターを掃除してください。

風呂水での洗濯がはじまると

1 風呂水を吸水する前に、水道水(約5秒間)を給水する

- 風呂水ポンプへの呼び水と水栓の開け忘れを確認するためです。

2 風呂水ポンプが風呂水を吸い上げる

- 風呂水吸水ホース内の空気を抜くため、風呂水を吸水するまでに約１分かかります。

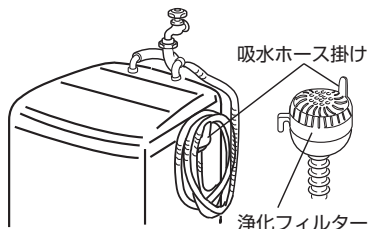
お知らせ

- 入浴剤はソフト仕上剤と反応して衣類にうすい変色をおこすことがあるので入浴剤の注意書を確認してください。変色した場合は、すぐに洗剤を入れて洗濯してください。

ご注意

- **ご使用前は、必ず水栓を開けてください。**
  - ○風呂水ポンプがうまくはたらかなかったり、水道水によるすすぎができません。
  - ○すすぎ時ソフト仕上剤は水道水で投入されるため、風呂水を使用する場合も水栓は開けてください。
- **発泡性のある入浴剤(炭酸入りなど)は、ポンプ**内部の発泡により吸水できないことがあります。

風呂水吸水ホースの収納

浄化フィルターを製品に掛け、
吸水ホース掛けを使い、
図のように収納する

風呂水吸水口より、吸水つぎ手をはずす場合

➡ 吸水口キャップで風呂水吸水口にふたをする
(ゴミやほこりが入らないようにするため)

➡P27 風呂水吸水口 **1**～**5**

洗濯量と洗剤量、粉石けん

水量	洗濯量【乾燥布】(以下)		合成洗剤						粉石けん	ソフト仕上剤			酸素系液体漂白剤	
			粉末		液体									
		水30Lに対し ➡	20g	25g	10mL	20mL	25mL	40mL中性洗剤	40g	7mL	10mL	20mL	20mL	40mL
55L	7.0kg		約37g	約46g	約18mL	約37mL	約46mL	約73mL	約73g	約13mL	約18mL	約37mL	約37mL	約73mL
48L	5.0kg		約32g	約40g	約16mL	約32mL	約40mL	約64mL	約64g	約11mL	約16mL	約32mL	約32mL	約64mL
41L	3.0kg		約27g	約34g	約14mL	約27mL	約34mL	約55mL	約55g	約10mL	約14mL	約27mL	約27mL	約55mL
30L	1.5kg		約20g	約25g	約10mL	約20mL	約25mL	約40mL	約40g	約7mL	約10mL	約20mL	約20mL	約40mL
15L	0.5kg		約10g	約13g	約5mL	約10mL	約13mL	約20mL	約20g	約4mL	約5mL	約10mL	約10mL	約20mL

- 「ドライ」コースでの洗剤量は、洗剤容器の使用量に従ってください。
- メーカーにより洗剤の標準使用量（水30Lに対し◯◯g）が表示されていないものもあります。
  洗剤容器にある「使用量の目安」を参考にしてください。

お知らせ

- 計量スプーンのついていない洗剤は、上の表を参考にしてください。
  計量スプーンの大きさは、洗剤メーカーや銘柄によって異なります。計量スプーン 1 杯が約47g以外の場合は、
  洗濯機の水量表示に合わせて洗剤を計算し、ご使用ください。
- **洗剤は洗濯量と汚れの程度に応じて入れてください。**
  - 汚れが多い場合は、洗剤量を増やし、軽い汚れの場合は、上表の半分程度が適当です。（軽い汚れとは、汗やほこりの様な脂分をほとんど含まない汚れのことです。）
  - 洗剤は入れすぎないでください。すすぎが不十分になり衣類に残ります。
  - 特に液体洗剤は、軽い汚れでは泡立ちがよくなるので入れすぎにご注意ください。
- 洗濯量は、JIS（日本工業規格）規定の布地を使用した場合のものです。洗濯物の厚さ・大きさ・種類により洗濯量が変わります。布の動きが悪いときは、洗濯量や水量（多めに）を調節してください。

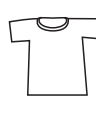
洗濯物の重さの目安

作業服上・下（混紡）約800g

ジーンズ（綿100%）約600g

パジャマ上・下（綿100%）約500g

バスタオル（綿100%）約300g

ワイシャツ（混紡）約200g

半袖肌着（綿100%）約110g

ブリーフ（綿100%）約50g

くつ下（混紡）約50g

■粉石けん（溶け残りを防ぐため、あらかじめ粉石けんを溶かしてください。）

洗濯機で直接溶かす場合

1. 水栓を開き、電源を入れ、［標準］を押す
2. 「水量15L」「洗いのみ」に設定し、［スタート一時停止］を押す
   - 給水を始めます。お好み設定 ➡P19
3. 給水が止まったら粉石けんを入れ、上ぶたを閉める
4. 運転終了後、洗濯物を入れた後、電源を入れ、希望のコースを選ぶ
5. ［水量］で使用する水量を設定し、［スタート一時停止］を押し、上ぶたを閉める

溶けにくい場合

30℃

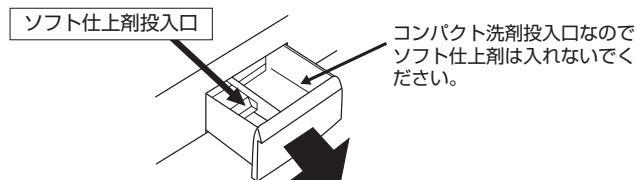
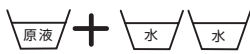
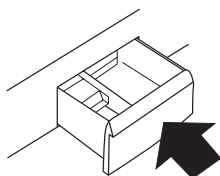
1. バケツに約30℃のぬるま湯を約5L用意する
2. 十分かきまわしながら、粉石けんを少しずつ入れる
3. 固まったり、粒が残らないようによくかきまぜ、洗濯・脱水槽に入れる
4. 洗濯物を入れた後、水栓を開き、電源を入れ、希望のコースを選ぶ
5. ［水量］で使用する水量を設定し、［スタート一時停止］を押し、上ぶたを閉める

- 粉石けんは、合成洗剤に比べ洗濯物に残りやすく、黄ばみや臭いの原因になります。
  すすぎは十分に行ってください。
- 使用量が多すぎたり、水温が低いと完全に溶けずに衣類に残ったり、ホースや洗濯・脱水槽内に残った粉石けんが浮き上がり洗濯物を汚すことがあります。　洗濯・脱水槽の掃除 ➡P26
- **予約時は、粉石けんを使用しないでください。**(固まる原因)

ソフト仕上剤、のりづけ、漂白剤・液体洗剤

■ソフト仕上剤

洗濯前に入れておくと、最終のすすぎで自動的に投入されます。

1 ソフト仕上剤・洗剤投入容器を引き出し、図の箇所にソフト仕上剤を入れる

濃縮タイプは、流れやすくするためにソフト仕上剤の2倍の量の水でうすめます。 原液＋水 水

2 ソフト仕上剤・洗剤投入容器を閉める

お知らせ

- ソフト仕上剤投入口に表示してある満量位置以上、入れないでください。ソフト仕上剤がすぐ流れ出てしまい洗濯物に直接かかりシミになる場合があります。
- ソフト仕上剤を入れた後、長時間(12時間以上)放置しないでください。ソフト仕上剤が固まる場合があります。
- 操作パネル部にこぼさないようにしてください。
- すすぎ給水中に「ソフト仕上剤・洗剤投入容器」を開けると水がこぼれるため、開けないでください。

■のりづけ

洗濯容量 1.5kg 以下

使用できるのり

洗濯機用の化学合成のり（酢酸ビニール系）

- 上記以外のものは故障の原因になる場合があるので使用しないでください。

1 水栓を開き、電源スイッチを入れ、洗濯物を入れる

2 標準 を押し、「水量（下記参照）」「洗いのみ」を設定する

お好み設定 ➡P19

水　量	洗える量
41L	1.5kg 以下
30L	1.0kg 以下

3 スタート/一時停止 を押す

4 給水が止まったら洗濯のりを入れ、上ぶたを閉める
- 約１０分間、洗います。

5 運転終了後、再び電源を入れ、標準 を押し「脱水のみ」を1分間設定し、運転する

洗濯・脱水槽内の水を排水したい ➡P25

お願い

- 必ずうすめてお使いください。
- のりづけした洗濯物は、衣類乾燥機で乾かさないでください。乾燥機フィルターの目詰まりの原因となります。
- 糸くずフィルターにたまった糸くずを取り除いてください。のりで固まって取れにくくなります。

のりづけ後は洗濯・脱水槽を洗います

- のりが残っていると、故障の原因になります。

1 洗濯物を取り出した後、標準 を押し、「水量55L」「洗いのみ」を設定する

お好み設定 ➡P19

2 スタート/一時停止 を押し、上ぶたを閉める
- 約１０分間、洗います。

3 標準 を押し、「脱水のみ」を1分間設定し、運転する

洗濯・脱水槽内の水を排水したい ➡P25

■漂白剤・液体洗剤

液体漂白剤・液体洗剤

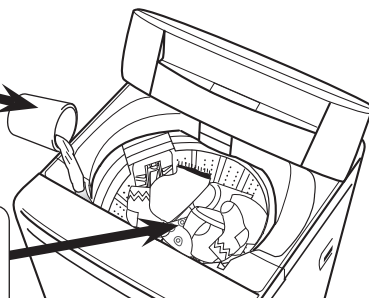
- 洗剤 … 同量の水でうすめる 原液＋水
- 漂白剤 …2倍の量の水でうすめる 原液＋水 水

漂白剤の場合は、洗いの給水が始まってから、静かに注ぎます。

お知らせ

- 色物には色物専用の漂白剤を使用してください。
- 塩素系の漂白剤は直接洗濯物にかけないでください。変色や損傷の原因になります。また、予約時は使用しないでください。

粉末漂白剤

洗剤と一緒に洗濯・脱水槽に入れます。

このようなときは

凍結の恐れがあるとき

運転終了後も、本体の給水ホースや洗濯・脱水槽内には水が少し残っています。
気温が低くなると、その水が凍結してしまうことがあります。
凍結を防ぐ方法は3通りあります。万一凍結してしまった場合は、下記手順に従ってください。

凍結防止の方法

その1 凍結防止（残水排水）を設定する

運転終了9分後に、自動的に洗濯・脱水槽内の残水を排水する機能です。

設定したいとき

電源を入れ、選ぶ を6秒以上押し続ける

- 「ピー」と鳴ったら設定完了。設定すると運転終了後から10分間表示部に「Ud」を表示します。

解除したいとき

電源を入れ、選ぶ を6秒以上押し続ける

- 「ピピッ」と鳴ったら解除完了

その2 給水ホース・風呂水吸水ホース (AQW-P70Cのみ)・排水ホースの水抜きをする

※AQW-S70Cに風呂水機能はありません。

1. 水栓を閉め、電源を入れ、標準 を押す
2. 水量 を押して「55L」に設定し、スタート 一時停止 を押し、電源を切る
   - ホース内の水を抜き、水圧を下げるためです。
3. 給水ホースの水栓側をはずし、バケツなどでホースから出る水を受ける

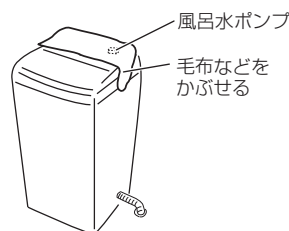
給水ホース　吸水つぎ手(AQW-P70Cのみ)　浄化フィルター (AQW-P70Cのみ)

AQW-P70Cのみ

4. 浴槽から浄化フィルターを取り出す
5. 電源を入れ、標準 を押し 風呂水 を押す
   - ホース内の残水を吸い上げるためです。
6. スタート 一時停止 を押し、約1分後に電源を切る
7. 吸水つぎ手を風呂水吸水口からはずし、バケツなどでホースから出る水を受ける

8. 電源を入れ、「標準」コースを押し、「脱水のみ」を1分間設定し運転する　洗濯・脱水槽内の水を排水したい ➡P25

その3 風呂水ポンプ部を保温する (AQW-P70Cのみ)

内蔵している風呂水ポンプの内部には常に水が入っています。洗濯機の後上部に毛布などをかぶせて保温してください。

凍結してしまったときは

1. 給水ホースの接続部を蒸しタオルで包む

2. 水栓を閉め、給水ホースをはずし、お湯（50℃未満）につける
   - 風呂水吸水ホース・浄化フィルターも同様にお湯につける (AQW-P70Cのみ)
3. 約2Lのお湯（50℃未満）を洗濯・脱水槽に入れ、約10分間放置する
4. 給水ホース・風呂水吸水ホース (AQW-P70Cのみ)をつなぎ、水栓を開けて下記内容を確認する
   ①手でパルセーターが回せるか
   ②運転して給水・排水するか
   ③風呂水が吸水されるか (AQW-P70Cのみ)

ご注意 (AQW-P70Cのみ)

風呂水ポンプ・風呂水吸水ホースなどは、凍結させた状態では使わないでください。(故障の原因)

終了ブザーの音を消したい

電源を入れ、スタート 一時停止 を「ピー」と鳴るまで(約4秒間)押し続ける

再び鳴らしたいとき

電源を入れ、スタート 一時停止 を「ピピッ」と鳴るまで(約4秒間)押し続ける

運転途中に変更したい

できる変更とできない変更があります。

- 水量は、洗い及びすすぎ中は変更できます。
- 「洗い」ランプが点滅中は、選ぶ を押すと注水すすぎ・ためすすぎの切り換えができます。

その他の変更は、電源を入れ直し、設定し直してください。

洗濯液を2度使いたい

下記手順と ➡P19 をご覧ください。

1 1度目の洗濯物を入れ、お好みのコースで「洗いのみ」運転をする

2 洗濯物を取り出し、2度目の洗濯物を入れる

- 洗濯物が洗濯液にひたるよう上から押さえます。
- 必要に応じて洗剤を追加します。

3 お好みのコースと水量を選び、「洗い→すすぎ→脱水」をする

4 2度目の洗濯物を取り出し、1度目の洗濯物を戻す

- 洗濯物は均等に入れてください。

5 お好みのコースと水量を選び「すすぎ→脱水」のみ運転をする

洗濯のポイント

1度目は汚れの少ないもので。
汚れのひどいものは2度目に洗いましょう。

チャイルドロックを設定したい

運転停止中にお子さまがふたを開けたり、洗濯・脱水槽内に閉じ込められないようにふたを開かなくすることができます。

設定したいとき

電源を入れ、コース を「ピー」と鳴るまで（約6秒間）押し続ける

- チャイルドロック設定時には、運転スタート前や一時停止中、UL を表示します。

解除したいとき

電源を入れ、コース を「ピピッ」と鳴るまで（約6秒間）押し続ける

- 一度設定すると、解除するまで開けられません。いつでも設定/解除ができます。

自動設定水量を調節したい

自動設定水量を少ない、または多いと感じる場合は下記の方法で調節できます。洗濯する前にあらかじめ設定してください。

- 「最終脱水行程」「お好み脱水のみ」の設定は、水量変更できません。

1 選ぶ と 水量 を押しながら 電源切/入 を押す

- 「ピー」と鳴り 0 (初期)を表示

2 水量 を押す

1回押す →	2回押す →	3回押す →	4回押す
1	2	3	-1
約3L 多くなる	約6L 多くなる	約9L 多くなる	約3L 少なくなる

3 電源切/入 を押し、電源を切る

- **設定内容は、電源を切っても記憶しています。**

解除したいとき

1 選ぶ と 水量 を押しながら 電源切/入 を押す

- 「ピー」と鳴り、設定している数値を表示

2 水量 を押して 0 に設定し電源を切る

洗濯・脱水槽内の水を排水したい

1 電源を入れ、標準 を押し、選ぶ で「脱水」を選ぶ

2 設定 で1分を設定し、スタート一時停止 を押す

3 洗濯・脱水槽が回りだしたら途中で スタート一時停止 を押し、一時停止する

お手入れ —— ①

槽洗浄コース 「洗濯槽クリーナーSWCLEAN-1」を使用してお手入れするコースです。

洗濯・脱水槽の掃除

石けんカス 長期間のご使用で、石けんカス（黒いもやもやとしたもの）が発生し、洗濯物につくことがあります。洗剤の入れすぎや、溶かし不足の状態で洗濯を繰り返すと石けんカスを発生させ衣類を汚す原因になります。

お知らせ

湿気の多い場所では上ぶたを開け、できるだけ内部の水分を蒸発させて石けんカスによるカビなどを防ぎましょう。

さ び 赤さびの混じった水やヘアピンなど、さびやすいものを入れたり、長時間水を入れたまま放置するとさびの原因になります。

さびがついたら

やわらかい布かスポンジに、市販のクリームクレンザーをつけてさびを拭き取ってください。

- 金属たわしなどは洗濯・脱水槽を傷めるので使用しないでください。

洗濯・脱水槽を洗浄するコースのため、洗濯物は入れないでください。 所要時間：約12時間

運転前

洗濯槽クリーナー（SWCLEAN-1）

別売 ➡P39

- 刺激臭がします。換気を十分にしてください。
- 洗濯槽クリーナーの説明書をよくお読みください。
- 糸くずフィルターのゴミを取り除いてください。
- ゴム手袋などをして肌を保護してください。

運転後

- 洗濯・脱水槽に浮き出た石けんカスはぞうきんでよく拭き取ってください。
- 糸くずフィルターを掃除してください。

お知らせ

- 水量切り換え・お好み設定・予約・風乾燥はできません。

お願い

- 24時間以上、洗浄液を入れたまま放置しないでください。（故障の原因）
- 本製品は「自動おそうじ」を行いますが、汚れの種類や程度によっては洗い流せない場合があります。黒カビ・石けんカスが発生した場合は、槽洗浄コースを運転してください。

水栓を開き、上ぶたを開ける。

1

を押す

2 コース **を押し、「槽洗浄」を選ぶ**

3 スタート 一時停止 **を押す**

4 「ピピッ」とブザーが鳴り、給水が止まったら、洗濯槽クリーナー(1.5L全て)を入れ、上ぶたを閉める

- 上ぶたが開いていると、給水後の洗いの前で止まります。
- 上ぶたを閉めると洗濯槽クリーナーを混ぜるために数分かくはんし、その後約11時間つけおきをします。

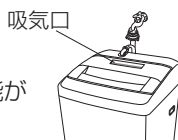
運転終了 ブザーでお知らせします。

- **水栓を閉じ、**糸くずフィルターを掃除してください。

本 体

水滴・糸くず・汚れがついたら…

水、またはぬるま湯で湿らせたやわらかい布で拭いてください。汚れがひどい場合は、台所用中性洗剤か石けん水をお使いください。

- 洗濯・脱水槽の上部、上ぶたも拭いてください。
  吸気口がつまると「風乾燥」の性能がでなくなります。

⚠**警告** 本体各部に直接水をかけないでください。(ショート・感電の原因)

洗剤・ソフト仕上剤がついたら …

上ぶたなどのプラスチック部分に洗剤・ソフト仕上剤がついたら、水、またはぬるま湯を含ませたやわらかい布ですぐに拭き取ってください。
放置するとプラスチック部品が割れる原因になります。

- 住宅用合成洗剤（マジックリンなど）・クレンザー・ベンジン・シンナーなどで拭かないでください。プラスチック部品を傷めます。
- 化学ぞうきんは、その注意書に従ってください。

風呂水吸水関係 AQW-P70C のみ ※AQW-S70Cには、風呂水吸水の機能は付いておりません。

月1回程度　風呂水吸水口（ポンプフィルター）

洗濯物は、洗濯・脱水槽から出しておいてください。

ご注意

- **ゴミが詰まったまま使用すると、吸水性能が低下し、風呂水の出かたが悪くなります。**
- **指や異物を入れたり、水栓からのホースをつながないでください。**(感電や故障の原因)

1 水栓を閉め、浴槽から浄化フィルターを取り出す

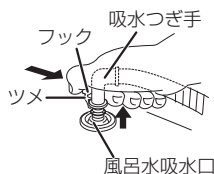
2 電源切/入 を押し、電源を入れる

3 標準 を押し、風呂水 を押す

- ホース内の残水を吸い上げるためです。

4 スタート 一時停止 を押し、約1分後に 電源切/入 を押し、電源を切る

5 吸水つぎ手を取りはずす

- 水の飛び散りを防ぐため、吸水つぎ手のフックを指で押し、ツメをはずしてゆっくり持ち上げます。

6 ポンプフィルターを取り出し、ゴミを洗い流す

- ポンプフィルターの芯棒を前後左右に倒し気味にして取ると簡単に取り出せます。

7 元どおりに取り付ける

- ポンプフィルターは、必ず取り付けてください。(風呂水ポンプの故障の原因)

週1回程度　風呂水吸水ホース

一般家庭用に市販されている浴室などの排水口用洗浄剤をお使いください。

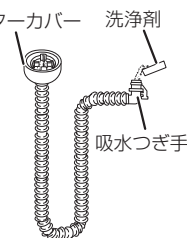
1 左記、風呂水吸水口の **1**～**5** の手順に従って、風呂水吸水ホースを取りはずす

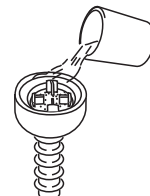
2 下記、浄化フィルターの **1** の手順に従って、フィルターカバーからストレーナ・フィルターAをはずす

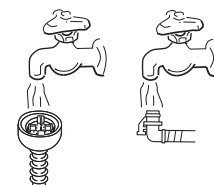
- ストレーナを左方向へ回してはずしてください。

3 洗浄剤をホースに入れる

①フィルターカバーと吸水つぎ手を持ち上げたまま、吸水つぎ手より洗浄剤を入れる

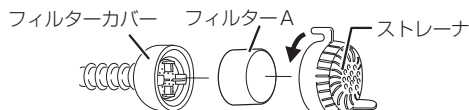
②軽く振り、内部までまんべんなく移動させる

4 ぬるま湯(約30℃)を流し込む

- コップ一杯分（約200mL）のぬるま湯をフィルターカバーより流し込み、バケツなどに入れ、約6時間放置する

5 風呂水吸水ホースの内部を水道水ですすぐ

- フィルターカバーまたは吸水つぎ手の開口部より水道水を流し、ホース内部をよくすすいでください。

6 元どおりに取り付ける

下記「浄化フィルター」参照

週1回程度　浄化フィルター

1 ストレーナを左に回してはずす

2 ストレーナとフィルターAを水洗いする

3 フィルターBのゴミを毛のかたいブラシなどで取る

4 元どおりに取り付ける

① フィルターAをフィルターカバーにはめ込みます。

② ストレーナをフィルターカバーにかぶせ、右方向へ止まるまで回して取り付けます。

お知らせ

- フィルターAは消耗部品です。販売店、または当社 総合相談窓口 にご相談のうえ、お買い求めください。 別売 ➡P39
- **ゴミが詰まったまま使用すると、自動的に水道水に切り換わる場合があります。**

お手入れ ――― ②

年1回
程度

給水口

給水口にゴミがたまると、水の出かたが
悪くなります。

1 水栓を閉め、電源を入れ、

を押す

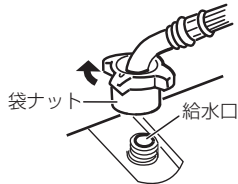
2 水量 を押して「55L」に設定し、

を押し、電源を切る

- ホース内の水を抜き、水圧を下げて水の飛び散りを防ぐためです。

3 袋ナットをゆるめてはずす

4 網にたまったゴミを歯ブラシなどで取り除く

5 袋ナットを傾きのないように確実に締め付ける

お知らせ

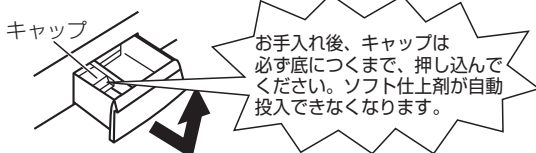
- 井戸水などを使用してゴミの詰まりやすい場合は、早めにお手入れをしてください。

ときどき

ソフト仕上剤・洗剤投入容器

1 手前に引き出し、持ち上げてはずす

2 水洗いする

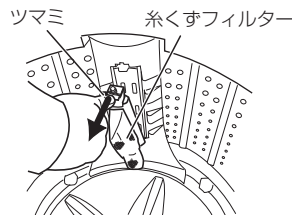
3 斜め上からはめこみ、押して止める

お知らせ

- 洗濯終了後、容器内をセルフクリーニングした水が残っていることがあります。

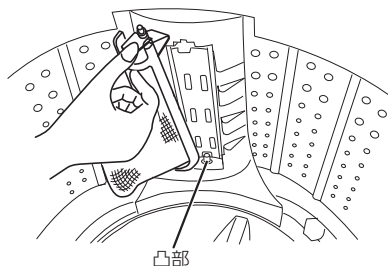
毎　回

糸くずフィルター

ネットが目詰まりすると、ゴミがとれにくく
なります。

1 ツマミを下に押さえながら上側を手前に引いてはずす

2 ネットを裏返して糸くずを取り除いてから、水中でネットを洗う

- 裏返したネットは、元どおりにしてください。
（ネットが乾いているときは、水中でなくても、ネットを裏返すと簡単にゴミをはがし取ることができます。）

3 糸くずフィルターの穴を洗濯・脱水槽内の凸部に差し込んでから全体を押し込む

お願い

- 衣類が傷む原因になるため、必ず取り付けて洗濯してください。

お知らせ

- 糸くずをためたまま洗濯をするとネット部の寿命が短くなったり、糸くずが逆流して衣類に付く場合があります。お手入れは毎回行ってください。
- 消耗部品のため、ネットが破れたときは、販売店でお買い求めください。別売 ➡P39

据え付け―― ①

この据え付け方どおりに設置・取り付けをしないと事故・損害を生じても当社は一切責任を負えません。

据え付け前に電源プラグをコンセントに差し込まないでください。

据え付け後に必ず試運転を行い、水もれや異常音が発生しないか確認してください。➡P35

据え付け場所

⚠ 警　告

風雨にさらされる場所、湿気の多い場所には据え付けない	浴室・シャワー室などには据え付けない	定格15A以上・交流100Vのコンセントを単独で使う
(感電・火災・故障・変形の原因)	(感電・火災・故障・変形の原因)	(火災・感電の原因)

冬期に凍結の恐れのない場所に据え付ける　凍結防止の方法 ➡P24

しっかりした水平な床に据え付ける

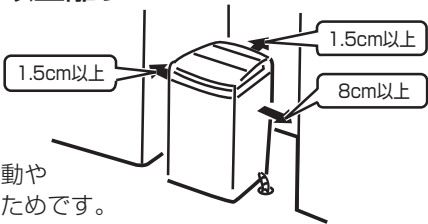
傾斜した床や弱い床、不安定な台の上は振動や騒音が大きくなります。

包装用の台座は、据え付けの台として使わない

使用すると本体の故障の原因になります。

洗濯機トレーの使用をおすすめします

気温と水温の差が大きいと本体の内側に結露(露つき)が生じます。
この結露や万一の水はねで床面をぬらすことを防止するためです。 別売 ➡P39

本体は排水ホース側が壁から8cm以上、反対側および裏側は壁から1.5cm以上離す

異常な振動や音を防ぐためです。

※真下排水パイプを使用するときは、排水側は壁から15cm以上離す。

直射日光のあたる場所はさける

プラスチック部品の色や形が変わる原因になります。

高い置台に据え付けない

ブロックなどは、底部と床のスペースが開き子供などが手を入れ、振動部でけがをする原因になります。

お知らせ

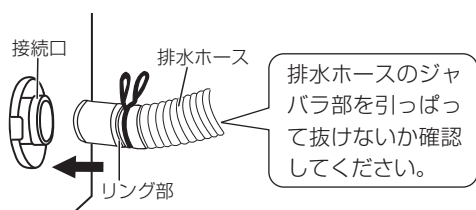
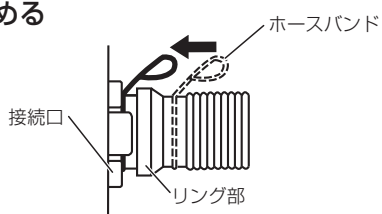
- 排水口は、糸くずや汚れがたまりやすく、放置しておくと臭いの原因になります。
  据え付け前に排水口の掃除をしてください。
- 出荷時の検査で、洗濯・脱水槽内に水滴が残っていたり、排水ホース接続口から水が少々出ることがあります。故障や不良ではありません。

据え付け―― ②

排水ホースの取り付け

ご注意 排水ホースの取り付けは、確実に行ってください。正しく取り付けないと、使用中に排水ホースが抜け、水もれの原因になります。

1 排水ホースを接続口に「コツン」と当たるまで差し込む

お願い ホースの抜けを防止するために接続口に凸部があるので強く押し込んでください。

2 ホースバンドをリング部より本体側いっぱいに移動して止める

3 排水ホースの排水口側にあるフックをずらし、排水口に差し込む

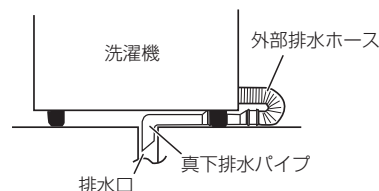
- スリーブは、排水ホースの先端がふさがれて排水が悪くならないようにすき間をもたせるものです。必ず取り付けてご使用ください。

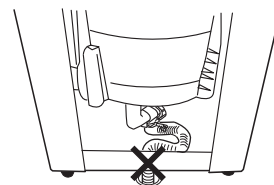
排水ホースは排水時の水の力や振動などで動く場合があるため、排水口にしっかり差し込み、抜けないことを確認してください。

排水口がエルボの場合

排水ホース先端部をエルボにしっかり差し込み、ホースバンドで確実に固定する

排水口が洗濯機の下にある場合

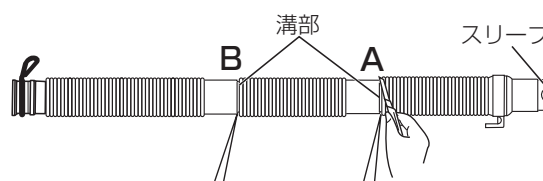
別売の真下排水パイプをお買い求めください。
別売 ➡P39

取り付け方法は、真下排水パイプの取扱説明書に従ってください。

ご注意 内部排水ホースを直接排水口に入れないでください。
(ホースの破れ、水もれ、異常音の原因)

排水ホースを延長する場合

お買い上げの販売店、または当社 総合相談窓口 にご相談のうえ、排水ホース補修キットをお買い求めください。　別売 ➡P39

排水ホースを延長する場合や敷居を越える場合の高さは、下表に従ってください。

延長ホースの状態	延長ホースの高さ	延長ホースの長さ
途中で高くなる場合	15cm未満	1m未満
途中で高くならない場合	－	3m未満

排水ホースが長すぎる場合

本体と洗濯パンなどの排水口の距離に応じて、溝部2ケ所A・Bのうち、どちらかの溝部を切って先端にスリーブをはめ直してください。

排水ホースの付け換え

排水ホースは、左側に付け換えることができます。

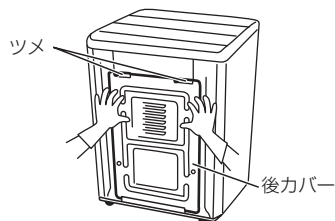
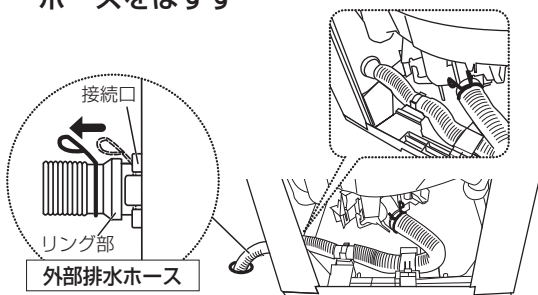
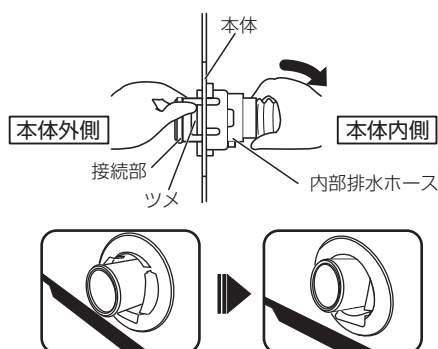
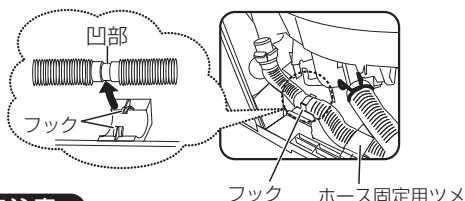
- 電源プラグをコンセントから抜き、付け換え作業をしてください。正しく取り付けないと、水もれの原因になります。

⚠警 告

けがを防ぐために、付け換え作業は必ず手袋をしてください。

1 後カバーをはずす

① 後カバーの取り付けネジをはずす(4本)

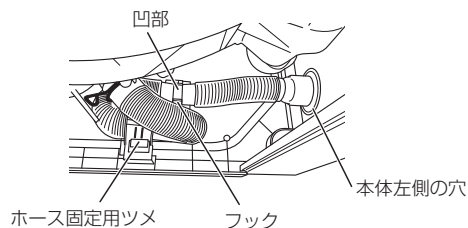
② 上部のツメ2カ所をはずして、後カバーを上へ持ち上げてはずす

2 本体左側の排水口キャップと外部排水ホースをはずす

3 接続部のツメ上部を強くつまみ、内部排水ホースを下側（矢印方向）に動かし、本体からはずす

4 内部排水ホースをフックからはずす

ご注意

内部排水ホースを固定しているホース固定用ツメは絶対にはずさないでください。
(水もれ・異常振動の原因)

5 内部排水ホースを本体左側の穴にはめ込む

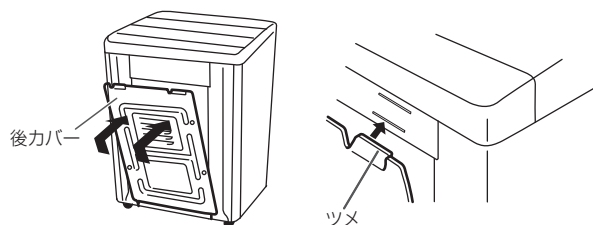
①内部排水ホースつば部を下側にし、本体の穴に入れる

②内部排水ホースつば部を本体の外側に引っかけてから上へ持ち上げてはめ込む

③内部排水ホースの凹部を確実にフックにはめ込む

6 排水口キャップを本体右側に取り付ける

7 後カバーを取り付ける

①下側を本体の溝にはめてから、上側のツメ2カ所をはめ込む

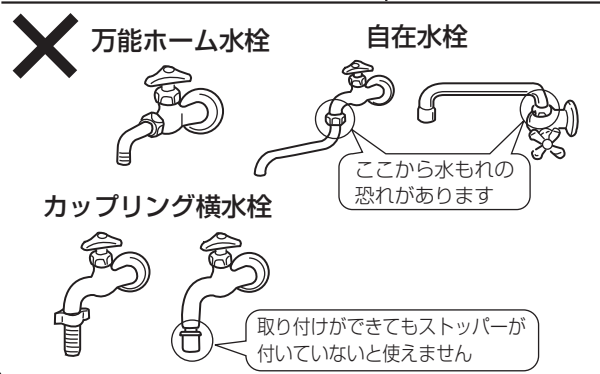
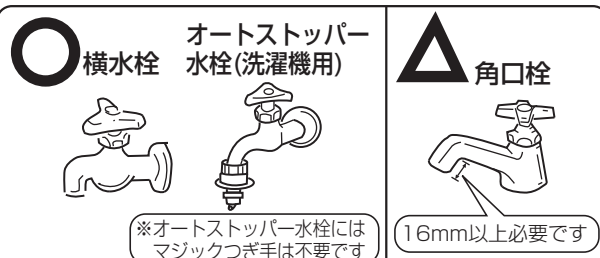
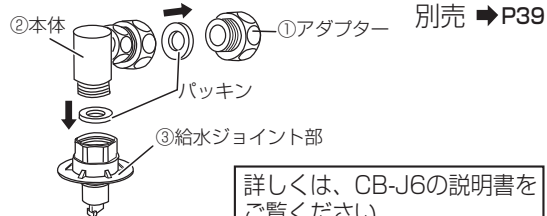
②ネジを取り付ける(4本)

8 接続口に排水ホースを取り付ける ➡P30

- 正しく取り付けないと排水ホースが抜け、水もれの原因になります。

据え付け――③

給水ホースつなぎかた・はずしかた

- 給水ホース・マジックつぎ手は、付属品または当社専用のものを使用してください。
- 水栓にはマジックつぎ手が使えるものと使えないものがありますので、ご注意ください。
- 分岐水栓の取り付けは、お買い上げの販売店、水道工事店または当社 総合相談窓口 にご相談ください。

水栓について

○ 横水栓　オートストッパー水栓(洗濯機用)

※オートストッパー水栓にはマジックつぎ手は不要です

△ 角口栓

16mm以上必要です

× 万能ホーム水栓　自在水栓

ここから水もれの恐れがあります

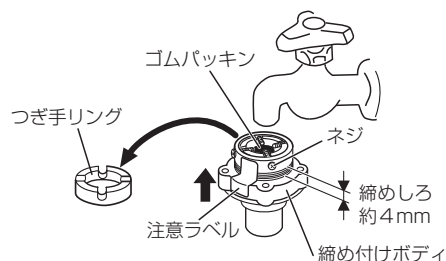
カップリング横水栓

取り付けができてもストッパーが付いていないと使えません

※給水栓ジョイント・分岐水栓は、水栓の形態によっては取り付けできないものがあります。詳しくは、お買い上げの販売店にご相談ください。

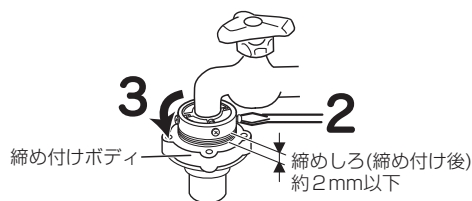
step1 マジックつぎ手を取り付ける

1 **ネジ(4本)をゆるめ、マジックつぎ手のゴムパッキンと水栓の先端を垂直に押し当てる**

- 水栓の径が大きいときは、つぎ手リングをはずしてください。
- 注意ラベルは、締め付けボディをゆるめた状態で貼ってあります。水栓にマジックつぎ手をネジで締め付けるまでは、はがさないでください。

2 **水栓の先端がマジックつぎ手の中心になるようにネジを均等にしっかり締め付ける**

- 壁側になるネジは前もって調整しておくと便利です。

3 **注意ラベルをはがし、締め付けボディを矢印方向へ回して、締めしろが 約2mm 以下になるまで強く締め付ける**

- 強く締め付けないと水もれする恐れがあります。

ご注意

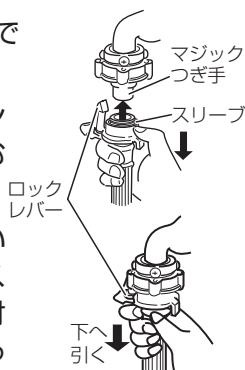
- **取り付けかた・転居の際の取り換え・長期間の使用でゆるみが生じたなどで、水もれする場合**
  ➡**1** 図のように締めしろを約4mmにゆるめてから、取り付け直してください。
- **パッキンに蛇口の形が付いていたり、劣化している場合**
  ➡マジックつぎ手を取り換えてください。
  転居や取り付け直したときは、特にご注意ください。
- **今までお使いのマジックつぎ手があっても、必ず新品と取り換えてください。**

step2 給水ホースをつなぐ

水栓側

1 スリーブを引き下げたままでマジックつぎ手に差し込む

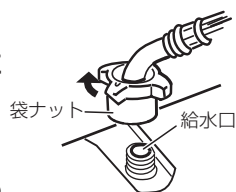
2 スリーブをはなし、パチンと音がするまでに差し込む

3 ロックレバーがかかっているのを確認した後、ホースを下へ引き、完全に取り付けができているか確認する

ご注意

- ロックレバーと本体が接触しない位置で取り付けてください。(水もれの恐れ)

本 体 側

1 袋ナットの先を給水口に当てがう

2 袋ナットを傾きのないように確実に締め付ける

ご注意

- 転居や取り付け直したときは、特にご注意ください。
- 給水ホースを接続後、水栓を開き、マジックつぎ手や給水口より水もれがないか確認してください。

給水ホースをはずす場合

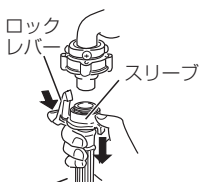
水栓を閉めるだけでは水が飛び散りますので、次の手順を必ずお守りください。

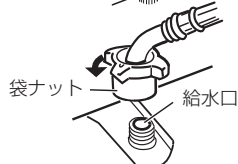
1 水栓を閉め、電源を入れ、 標 準 を押す

2 水 量 を押して55Lに設定し、 スタート 一時停止 を押し、電源を切る

- ホース内の水を抜き、水圧を下げて水の飛び散りを防ぐためです。

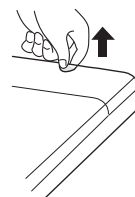
3 水栓側

ロックレバーを押し、スリーブを引き下げてホースをはずし、バケツなどでホースから出る水を受ける

本 体 側

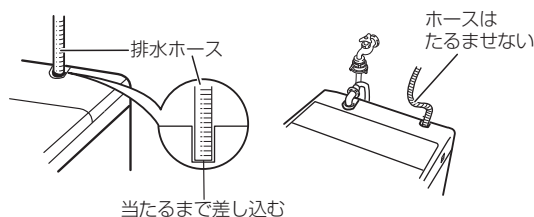
袋ナットをゆるめてはずす

給水ホースを延長する場合

お買い上げの販売店、または当社 総合相談窓口 にご相談のうえ、給水延長ホースをお買い求めください。別売 ➡P39

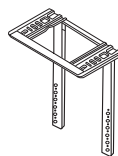
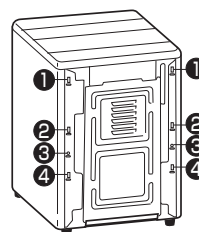
衣類乾燥機(除湿型)と組み合わせる

1 本体上面にある「除湿型衣類乾燥機用排水口」の後ろにある穴に指を入れ、上に引き上げて、フタを取り除く

- 固い場合は、無理をしないでドライバーなどを差し込んで、上にこじ上げてください。
- フタを取り除いた切り跡でけがをしないように注意してください。

2 乾燥機の排水ホースが使用中に抜けないようにしっかり排水口の奥まで差し込む

- 差し込みが不十分だと乾燥機の水蒸気が結露することがあります。
- 排水ホースがたるむ場合は、ホースが排水口の奥より浮き上がらないことを確認したうえで切ってください。

乾燥機の排水ホースと洗濯機の連結方法は、乾燥機の取扱説明書の「据え付け」の項をご参照ください。

衣類乾燥機専用ユニットを取り付ける

品番 U−S2

洗濯機の後面に直接取り付けます。

- ❶と❹の穴、左右各2カ所に固定金具（A）、（B）を取り付けてください。
- 水道の水栓などにより、設置高さを高くする必要がある場合は、❶と❷の穴を使用し、専用ユニットの支柱の位置を調節してください。
- 取り付け方法は、衣類乾燥機専用ユニット（品番U−S2）の組立説明書をご参照ください。

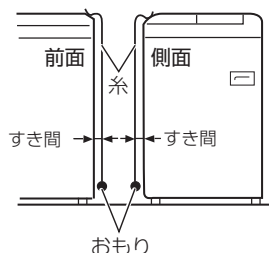
詳しくは、お買い上げの販売店にご相談ください。

据え付け ―― ④

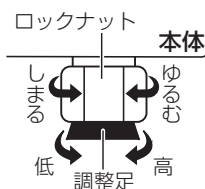
水平に設置する

**設置場所・設置面の状態により、本体が水平に置けない場合があります。
次の説明をご覧のうえ、設置してください。**

本体が水平でないとき 前面右足の調整足で調整する

1 **水準器で水平度を調整する
水準器がない場合は、おもりを付けた糸を図のように下げ、前面と側面の水平度を確認する**

糸と本体のすき間が上下同じなら水平

2 **水平でないときは、前面右足のロックナットをゆるめ、調整足を回して調整する**

- 本体を傾け、前面右足を浮かして調整してください。

3 **調整が終わったらロックナットを回して、しっかり締め付ける**

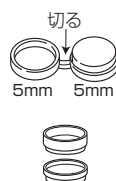
4 **本体の対角(右前・左後、または左前・右後)を押さえて、本体がガタついていないか確認する**

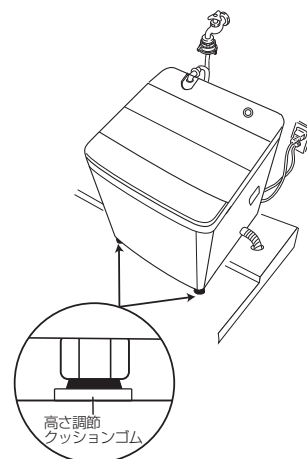
お知らせ

- 水平に設置されていないと本体の移動・異常振動・騒音・故障の原因となります。設置時、必ず調整足を回して本体が水平になるよう調整してください。

傾斜した床面・凹凸のある床面に設置する場合

高さ調節クッションゴムをお買い求めのうえ、水平になるよう調整してください。

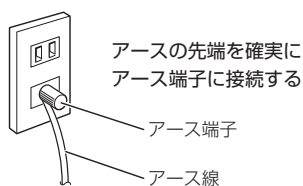
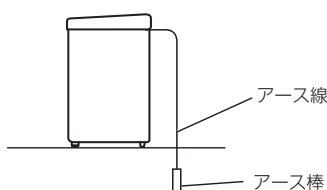
別売 ➡ P39

2個セットになっています。
切り離してご使用ください。
1枚で5mm、2枚を重ねて1cmの高さ調整ができます。

2枚を重ねる場合、高さの低い方を下にしてください。

アース

アース工事は有料です。

⚠ 警 告

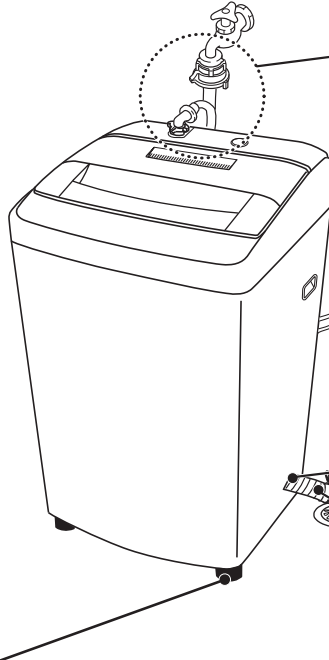
万一の感電防止のため、必ずアースを取り付けてください。また、漏電ブレーカーの取り付けをおすすめします。（詳しくはお買い上げの販売店、または電気工事店にご相談ください。）アースの付けはずしは、必ず電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。設置場所の変更や転居の際にも、アースの取り付けを必ず行ってください。

コンセントにアース端子がある場合

コンセントにアース端子がない場合

安全にご使用いただくため、D種接地工事が必要です。お買い上げの販売店、または当社 総合相談窓口 にご相談ください。
(接地工事は電気工事士の資格が必要です。)

下記の場所に、アースを絶対に取り付けないでください。（法令等で禁止されています。）
- ガス管…爆発や引火の危険があります。
- 電話線や避雷針…落雷のとき危険です。
- 水道管…途中よりプラスチックの管になっているところが多いためです。

試運転をする

設置確認・試運転を必ず行ってください。

確認重要箇所

試運転

①給水➡②洗い➡③排水➡④脱水　運転(約5分)を行います。

- 水もれ･給排水の不具合･異常な音･本体のガタつき ･揺れのないことを確認してください。
- 洗濯･脱水槽内には、**何も入れない**で次の手順で試運転をしてください。

1 水栓を開き、上ぶたを閉める

2 電源「切」の状態で［コース］と［自分流］を押しながら、［電源 切/入］を押す

- 「ピー」と鳴り、［88］を表示します。

3 ［スタート 一時停止］スタートする

- 試運転を開始し、残時間［5］(5分)を表示します。

異常がない場合、約5分後に自動終了します。

- **異常な音、ガタつき、揺れは出ていませんか。**
  設置状態のガタつきはありませんか。
- **水もれはありませんか。**
  給水ホース、排水ホースの接続部から水滴がにじんだりしていませんか。

次の異常時には、エラー表示とブザーでお知らせします。

［E1］
- 給水ホースが接続され、水栓が開いていますか。

［E2］
- 排水ホースの確認
  - 立ち上がりは15cm未満になっていますか。
  - 排水口(フィルターやトラップ部)に糸くずなどが詰まったり、ふさがれたりしていませんか。

一時停止後、エラーの原因を取り除きスタートすると運転を継続します。

故障かな？

下記の症状は、故障ではありません。
行程設定・残時間・予約時間表示部が点滅している場合は、表示一覧表 ➡P38 をご確認ください。

	症状	原因
本体	運転しない	●電源プラグをコンセントにしっかり差し込んでいますか。 ●電源が入っていますか。 ●「スタート/一時停止」を押しましたか。 ●予約中ではないですか。 ●上ぶたが閉まっていますか。 ●水栓を開いていますか。 ●停電していませんか。 ●ご家庭のヒューズ・ブレーカーが切れていませんか。
	運転中や電源スイッチを切っても操作パネル部が熱を持っている	●部品の放熱作用によるものです。
	運転中の振動、音が大きい	●本体の設置が正しく行われていますか。　水平に設置する ➡P34
洗い・すすぎ	給水前にパルセーターが回転する	●洗濯量を検知しているためです。　布量の検知 ➡P6
	少ない水量でパルセーターが回転する	●「標準」「すすぎ1回」「自分流」コースで、洗いの前に高濃度クリーン洗浄を行います。➡P9
	途中で給水する	●水量や洗濯物の状態を検知し、うまく洗濯できるように補給水機能がはたらいたためです。 ・洗濯物を後から追加した。 ・水量が減り、それを自動的に補う機能がはたらいた。 ・洗濯物の布回りをよくする機能がはたらいた。 ●「標準」「すすぎ1回」「自分流」コースで高濃度クリーン洗浄中は、水を追加しながら洗います。➡P9
	注水すすぎなのに排水ホースから水が流れ出ていない	●水圧が低いときや設定水量が低いときは、排水しないことがあります。
	注水すすぎなのにためすすぎになる	●給水量が多い場合は、洗濯・脱水槽からあふれるのを防ぐため、ためすすぎになります。
	すすぎからスタートすると給水しない	●排水→脱水してから、すすぎの給水を始めます。
脱水	洗い後の脱水途中でためすすぎが追加される(給水する)	●洗剤量が多すぎたり、排水ホースの途中が高くなるなど排水状態が悪く、うまく脱水できない(脱水の回転が上がらない)ときは、ためすすぎを追加します。 排水ホースを延長する場合 ➡P30
	始めから高速で脱水しない	●脱水を効果的に行うために、徐々に回転を上げる運転をします。
	脱水の途中ですすぎになる(給水する)	●洗濯物が片寄ると、片寄りを修正するためにすすぎを行い、再度脱水をします。
風乾燥	乾きが悪い 運転が終了しても乾いていない	●衣類の種類・量・室温・湿度などにより乾燥状態が変わります。 3時間固定のため、乾きに関係なく終了します。乾き具合に応じて風乾燥運転を追加設定してください。 ➡P16 ●洗濯容量が多すぎませんか。化繊の衣類で3.0kg以下にしてください。 洗濯量を少なめにすると、風乾燥の効果が上がります。 ●脱水が不十分な衣類を入れていませんか。 ●化繊以外の衣類が混ざっていませんか。
水量	洗濯物の量に対する水量の表示がおかしい 同じ量を洗っているのに水量表示が違うことがある	●水量は、洗濯量で決まります。 化繊が多いときには水量を少なく表示したり、ぬれた洗濯物を入れたときには多く表示することがありますが、故障ではありません。 布量の検知 ➡P6　自動設定水量を調節したい ➡P25

	症　状	原　因
時間	すすぎ前の排水・脱水時間が長い	●泡立ちをおさえ、すすぎ性能を良くするため、すすぎ前の排水・脱水を長くしています。
	洗濯時間が長い 残時間表示が途中で変わる	●所要時間は、給水量毎分15Ｌで計算しています。15Ｌ以下であれば、長くなります。 ●あらかじめ水が入っているときや水量をお好みで設定したときは、所要時間が変わる場合があります。 ●残時間表示は、水道水圧・排水・脱水状態により、補正しながら表示しているためです。
風呂水	AQW-P70Cのみ **風呂水を吸水しない** 風呂水が正しく吸水されないときは、自動的に水道水に切り換わり、運転を継続します。	●風呂水ボタンを押して、風呂水使用内容を設定しましたか。 ●吸水つぎ手は風呂水吸水口に確実に差し込まれていますか。➡P20 ●風呂水吸水ホースを巻いていませんか。➡P20 ●風呂水吸水ホースの折れ曲がり・つぶれ・変形・破れ・ひび割れがありませんか。 ●風呂水吸水ホースがたるんでいたり、ホースの最も高い位置から水面までの高さが1.2m以上ありませんか。➡P20 ●浄化フィルターにゴミがたまっていませんか。 ●浄化フィルター部が浴槽の水中に入っていますか。➡P20 ●浴槽の中に残り湯がありますか。 ●お買い上げ後、初めて風呂水を使うとき、呼び水をしましたか。➡P21
音	運転終了後に **「ジー」と音がする**	●凍結防止(残水排水)の設定をしている場合は、凍結を防ぐため、排水バルブの水抜き音がします。 ➡P24
	脱水終了後に **「シャー」と音がする**	●振動を抑えるために、洗濯・脱水槽上部に入っている液体の音です。 脱水終了後や洗濯・脱水槽を手でゆらしたときに「シャー」「チャプチャプ」という音がすることがありますが異常ではありません。
臭い	**異臭がする**	●排水口にたまった汚れの臭いが逆流することがあります。集合住宅などで排水口に臭気防止用トラップがない場合は、本体・洗濯物に臭いがつくことがあります。 処置 ・定期的に排水口を掃除してください。 ・臭気防止用トラップがない場合は、トラップを設置してください。 ●洗濯・脱水槽内に付着している石けんカス・黒カビなどで臭いが発生する場合があります。 処置 ・洗濯槽クリーナーを使用し、「槽洗浄」コースを運転してください。➡P26 ・普段使用されないときは、上ぶたを開放し風通しをよくしてください。
その他	据え付け時や初めて使用するとき **排水ホース接続口から水が出る**	●工場での性能テスト時の残水で故障や不良ではありません。
	衣類が黄変する	●水道水のさび、粉石けんや洗剤の残り、色移りなどにより、乾燥後に黄変することがあります。塩素系漂白剤・還元型漂白剤をご使用ください。
	ソフト仕上剤がこぼれて出てしまう	●ソフト仕上剤・洗剤投入容器のキャップの「満量」よりも多くソフト仕上剤を入れていませんか。サイフォン現象により流れ出ます。
	洗濯の途中なのに **運転が止まってしまった**	●上ぶたが閉まっていますか。 ●脱水時に洗濯・脱水槽の中で洗濯物が片寄っていませんか。 ●お好み設定方法を間違えていませんか。 ●槽洗浄中ではありませんか。(11時間つけおきをします) 以上の原因でないときは、**こんな表示がでたとき** ➡P38をご確認のうえ、お買い上げの販売店にご相談ください。

こんな表示がでたとき

表示一覧表

残時間・予約時間表示部の点滅または点灯とブザーでお知らせします。（Ud はブザーは鳴りません）

表示部	調べるところ	処置
E1 給水しない	●水栓を開いていますか。 ●給水口の網にゴミなどが詰まっていませんか。➡P28 ●凍結していませんか。➡P24 ●断水していませんか。 ●井戸水を使っていませんか。➡P28	点検後、スタート/一時停止を２回押す（運転を再開します）
E2 排水しない	●排水ホースを倒していますか。 ●排水ホースがつぶれていませんか。 ●排水の位置が高くなっていませんか。➡P30 ●排水ホースを排水口に差し込みすぎて、口がふさがれていませんか。➡P30 ●排水口(フィルターやトラップ部)に糸くずなどが詰まっていませんか。	点検後、スタート/一時停止を２回押す（運転を再開します）
U3 脱水しない	●洗濯物が片寄っていませんか。 ●本体が傾いたり、ガタついていませんか。➡P34	点検後、スタート/一時停止を２回押す（運転を再開します）
E41 E42 E44 E47 ふたロック関係異常	●上ぶたはしっかり閉まっていますか。 ●すすぎ、脱水、風乾燥、槽洗浄運転時やチャイルドロック設定時に上ぶたを無理に開けませんでしたか。 E41･E42･E44･E47表示で調べても直らない場合は、ふたロック装置の故障の恐れがあります。 電源プラグをコンセントから抜き、水栓を閉めて早めにお買い上げの販売店に連絡し、点検・修理を依頼してください。	点検後、スタート/一時停止を２回押す（運転を再開します）
U4 運転しない(一時停止している)	●上ぶたが開いていませんか。	上ぶたを閉める
AQW-P70Cのみ U6 洗い時に風呂水を正しく吸水しない 異常報知しても、自動的に水道水に切り換わり運転を継続します。 ○洗い ○すすぎ1 風呂水を正しく吸水しない 選んでいる風呂水表示を点滅しながら、自動的に水道水に切り換わり運転を継続します。	●風呂水ボタンを押して、風呂水使用内容を設定しましたか。 ●吸水つぎ手は風呂水吸水口に確実に差し込まれていますか。➡P20 ●余分に長いホースを巻いていませんか。➡P20 ●ホースの折れ曲がり・つぶれ・変形・破れ・ひび割れがありませんか。 ●ホースがたるんでいたり､ホースの最も高い位置から水面までの高さが1.2m以上ありませんか。➡P20 ●浄化フィルターにゴミがたまっていませんか。➡P27 ●浄化フィルター部が浴槽の水中に入っていますか。 ●浴槽の中に残り湯がありますか。 ●お買い上げ後、初めて風呂水を使うとき、呼び水をしましたか。➡P21	
Ud 運転後表示する	●凍結防止（残水排水）設定をしていませんか。➡P24	
UL 上ぶたが開かない	●チャイルドロックを設定していませんか。➡P25	
EA EF EP EU E7 E46 など	制御部品の点検や修理に調整が必要です。 電源プラグをコンセントから抜き、水栓を閉めて早めにお買い上げの販売店に連絡し、点検・修理を依頼してください。	

修理を依頼する前に

本体が外部からの雑音や妨害ノイズの影響を受けて、正常に作動しない場合があります。
下記手順に従い初期化を行ってください。購入時の設定内容に戻ります。但し、自動設定水量の調整は解除しません。

初期化の方法

1. 電源切/入を押し、電源を入れる
2. 設定を「ピー」と鳴るまで（約６秒間）押し続ける
3. 電源切/入を押し、電源を切る

➡ **再度電源を入れて、動作を確認してください。**
尚、異常があるときは、内部をさわらずに電源プラグをコンセントから抜き、水栓を閉めて早めにお買い上げの販売店、または当社 修理相談窓口 にご連絡ください。
➡P40

お願い ● 故障など、長期間洗濯途中の洗濯物を放置すると色落ち、色移りすることがあります。その場合、洗濯物は手洗いなどをしてください。

保証とアフターサービス

保証書(別添付)

お買い上げの販売店で発行しますので、「販売店・お買い上げ日」などの記入をお確かめのうえ、内容をよくお読みのあと、大切に保管してください。保証期間は、お買い上げ日より1年間です。

修理を依頼されるとき

➡ P38 に従って調べてください。直らないときは内部機構をさわらずに電源プラグをコンセントから抜き、水栓を閉め、お買い上げの販売店にご相談ください。

ご連絡いただきたい内容
●製品名「全自動電気洗濯機」
●品　番
●お買い上げ日
●お名前・ご住所・電話番号
●故障の内容「できるだけ具体的に」

◆ **保証期間中は**
保証書の規定に従って、販売店が修理させていただきます。

◆ **保証期間をすぎている場合は**
修理により使用できる場合は、ご要望により有料で修理させていただきます。

◆ 保証期間内であっても、お客さまの誤使用で故障した場合は、有料修理となります。

◆ **修理料金の仕組み**　修理料金は、次の内容で構成されています。

技術料	診断、修理、調整、点検などの費用です。
部品代	修理により使用した部品および補助材料代です。
出張料	ご依頼により、技術者を派遣する費用です。

補修用性能部品の保有期間

電気洗濯機の補修用性能部品の保有期間は、製造打ち切り後6年です。

- 補修用性能部品…その製品の機能を維持するために必要な部品

外国での保証は

この商品を使用できるのは、日本国内のみで、国外では使用できません。また、アフターサービスもできません。
This appliance is designed for domestic use in Japan only and can not be used in any other countries. No servicing is available outside of Japan.

転居されるときは

転居によりお買い上げの販売店のアフターサービスが受けられなくなる場合は、事前に販売店にご相談ください。

一般家庭用以外の目的でご使用になるとき

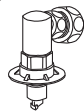
理容院、美容院、ホテル、または寮や病院など1日の使用回数が一般家庭に比べて多い場合は、短期間で部品の交換（モータ、軸受などの機構部品）が必要になることがあります。また、耐久年数も減少します。
このようなご使用は、保証期間の対象になりません。
お買い上げの販売店にご相談のうえ、業務用機器をお使いになることをおすすめします。

■別売部品

ご要望の際は、お買い上げの販売店または当社 総合相談窓口 にご相談ください。 ➡ P40

● 希望小売価格は2014年2月現在

- **洗濯機トレー（TRAY-5）**
  外寸　幅660×奥行660×高さ32mm
  露付きによる床のぬれ防止用に使用します。
  部品コード(301 2 4134 21400)
  希望小売価格　7,000円（税抜）

- **給水栓ジョイント(CB-J6)**
  水もれ防止機能付き
  部品コード(301 0 3470 25000)
  希望小売価格　2,400円（税抜）

- **大物洗い用洗濯ネット(CN-3)**
  部品コード(301 0 2169 20500)
  希望小売価格　3,500円（税抜）

- **糸くずフィルター(LINT-16)**
  (消耗部品)
  部品コード(301 0 2160 24000)
  希望小売価格　600円（税抜）

- **風呂水吸水ホース** (AQW-P70Cのみ)
  長さ　7m
  部品コード(301 0 3275 31100)
  希望小売価格　1,800円（税抜）

- **排水ホース補修キット**
  排水ホースを延長するときに使用します。(長さ1.34m)
  部品コード(S114755)
  希望小売価格　1,700円（税抜）

- **洗濯槽クリーナー(SWCLEAN-1)**
  部品コード(S0480002)
  希望小売価格　2,000円（税抜）

- **高さ調節クッションゴム**
  傾斜床面、凸凹面に据え付けるときに使用します。(厚さ5mm)
  部品コード(301 2 1442 23400)
  希望小売価格　500円（税抜）

- **フィルターA(消耗部品)** (AQW-P70Cのみ)
  部品コード(301 2 8752 10900)
  希望小売価格　200円（税抜）

- **真下排水パイプ**
  洗濯機真下中央部に排水口がある場合に使用します。
  HW-PIPE-2（商品扱い）
  希望小売価格　1,200円（税抜）
  SW-PIPE-1　（サービス扱い）
  部品コード(301 0 3224 00100)
  希望小売価格　1,200円（税抜）

- **ホースバンド**
  部品コード(301 2 3341 19900)
  希望小売価格　200円（税抜）

- **給水延長ホース**

長さ	部品コード	希望小売価格
1m	(301 0 3275 24900)	1,700円（税抜）
2m	(301 0 3275 25000)	2,200円（税抜）
3m	(301 0 3275 25100)	2,600円（税抜）

※給水栓ジョイント・分岐水栓は、水栓の形態によっては取り付けできないものがあります。
詳しくは、お買い上げの販売店にご相談ください。

■仕様

仕様は製品改良のため、予告なく変更することがあります。

種類	全自動電気洗濯機	製品質量	37kg (AQW-P70C) / 36kg (AQW-S70C)
洗濯方式	うず巻式	標準水量	55L
外形寸法	(幅)590mm (奥行)564mm (高さ)933mm	定格消費電力	480/530W (50/60Hz)
標準洗濯容量 標準脱水容量	7.0kg (乾燥布質量)	標準使用水量	118L (シャワーすすぎ+ためすすぎ1回)
定格電圧・周波数	100V・50Hz—60Hz共用	使用水道水圧	0.03～1MPa (0.3～10kgf/cm^2)

風呂水ポンプ (本体に内蔵) (AQW-P70Cのみ)

定格電圧	AC100V	揚水量	14L/分 (吸い上げ高さ1.2m ホース4mのとき)
定格電流	AC 0.45A		

- 品番の後の( )内記号は色記号です。
- 待機時消費電力(電源スイッチを「切」にした状態の電力)は、0(ゼロ)です。
- 標準洗濯・脱水容量は、JIS(日本工業規格)で規定された布地で乾燥状態の場合です。

愛情点検 長年ご使用の洗濯機の点検を！

こんな症状はありませんか

- 電源コード・プラグが異常に熱い。
- 洗濯・脱水槽が止まりにくい。
- 水もれがする。(ホース、マジックつぎ手)
- こげくさい臭いや運転中に異常な音や振動がする。
- 本体にさわるとビリビリ電気を感じる。
- その他の異常や故障がある。

ご使用中止

このような症状のときは、故障や事故の防止のため、スイッチを切り、コンセントから電源プラグを抜き、水栓を閉めて必ず販売店に点検をご相談ください。

お客さまご相談窓口

■まずはお買い上げの販売店へ…

家電商品の修理のご依頼やご相談は、お買い上げの販売店へお申し出ください。
転居や贈答品でお困りの場合は、下記の相談窓口にお問い合わせください。

家電商品についての全般的なご相談 〈 ハイアールアジア株式会社 〉

受付時間：(365日) 9：00～18：30

総合相談窓口	固定電話からは	0120–880–292
	携帯電話･PHSからは	0570–040–292 (有料)

FAXでご相談される場合 0570–013–790 (有料)

家電商品の修理サービスについてのご相談 〈 ハイアールアジア株式会社 〉

受付時間：月曜日～金曜日 9：00～18：30
土曜･日曜･祝日 9：00～17：30

修理相談窓口	固定電話からは	0120–778–292
	携帯電話･PHSからは	0570–030–292 (有料)

お客さまご相談窓口におけるお客さまの個人情報のお取り扱いについて

お客さまご相談窓口でお受けした、お客さまのお名前、ご住所、お電話番号などの個人情報は適切に管理いたします。また、お客さまの同意がない限り、業務委託の場合および法令に基づき必要と判断される場合を除き、第三者への開示は行いません。なお、お客さまが当社にお電話でご相談、ご連絡いただいた場合には、お客さまのお申し出を正確に把握し、適切に対応するために、通話内容を録音させていただくことがあります。

<利用目的>

- お客さまご相談窓口でお受けした個人情報は、商品・サービスに関わるご相談・ お問い合わせおよび修理の対応のみを目的として用います。なお、この目的のためにハイアールアジア株式会社および関係会社で上記個人情報を利用することがあります。

<業務委託の場合>

- 上記目的の範囲内で対応業務を委託する場合、委託先に対しては当社と同等の個人情報保護を行わせると共に、適切な管理・監督をいたします。個人情報のお取り扱いについての詳細は、ホームページ http://aqua-has.com/ をご覧ください。

廃棄時にご注意願います

家電リサイクル法では、お客さまがご使用済みの洗濯機を廃棄される場合は、収集・運搬料金,再商品化等料金(リサイクル料金)をお支払いいただき、対象品を販売店や市町村に適正に引き渡すことが求められています。

ハイアール アジア 株式会社

〒532-0003 大阪府大阪市淀川区宮原3-5-36

品 番	
お買い上げ日	年 月 日
お買い上げ店名	電話 ( ) —

56800A